

平成25年度

杉並区行政評価報告書

平成25年12月



杉並区

目 次

第1章 行政評価の全体像	1
1. 行政評価の目的	1
(1) 総合計画の進捗状況、達成度の把握	1
(2) 職員の政策形成能力の向上	1
(3) 説明責任と区政の透明性の確保	1
2. 行政評価の体系	2
3. 庁内の評価体制	3
4. 行政評価への区民参画	3
5. 外部評価委員会	4
第2章 行政評価結果	5
1. 施策の体系	5
2. 施策評価の概要	6
(1) 評価対象	6
(2) 施策コスト（施策分析Ⅰ）	6
(3) 活動指標（施策分析Ⅱ）	7
(4) 成果指標（施策分析Ⅲ）	7
(5) 施策を構成する事務事業の状況（相対性）	7
(6) 今後の施策の方向性	7
(7) アンケート結果を踏まえて	8
3. 事務事業評価の概要	12
(1) 評価対象	12
(2) 評価結果の分析	12
4. 評価結果の活用	13
(1) 決算説明資料及び区の基礎資料としての活用	13
(2) 予算等への活用	13
5. 今後の課題	13
(1) 事務事業の再構築	13
(2) 指標の見直し	14
(3) 職員の評価能力の向上	14
(4) 区民意見の把握と活用	14
資料編	15
【資料1】 施策事業費等一覧	15
【資料2】 区民アンケートの結果	17
【資料3】 施策指標一覧	44

第1章 行政評価の全体像

杉並区は、平成11年度に事務事業評価を、平成14年度に政策評価・施策評価を開始しました。

平成15年5月には杉並区自治基本条例を施行し、行政評価の実施・公表について明確に規定しています。これは、「自治のまち」杉並を創造するために行政評価のプロセスが欠くことのできないものであることを意味するものです。

平成20年度予算からは予算事業と事務事業評価の単位を統一し、平成21年度から、決算と行政評価を一体的に行い、区政経営におけるPDCAサイクルの実効性を高めることが可能となりました。また、行政評価結果に基づき、平成21年度から区政運営の状況をわかりやすく伝えるための決算説明資料である「区政経営報告書」を作成しています。

今年度の行政評価は「杉並区総合計画(10年プラン)」の体系に合わせて評価体系を変更するなど、新たなスタートを切りました。

本報告書は、平成24年度に区が取り組んだ施策、事務事業について平成25年度に区が評価した結果を、区民の皆様に公表するために作成したものです。

〈杉並区自治基本条例第21条〉

区は、政策等の成果及び達成度を明らかにし、効率的かつ効果的な区政運営を行うため、行政評価を実施し、その結果を公表するものとする。

1 行政評価の目的

(1) 総合計画の進捗状況、達成度の把握

平成23年度に策定した新たな基本構想の実現に向けて、総合計画・実行計画の進捗状況、達成度を把握し、事業の見直しや予算に反映させることを目的とします。

(2) 職員の政策形成能力の向上

評価の作業プロセスを職場内で共有化し、多くの職員が評価(Check)と改善(Action)に関わることで意欲を高め、PDCAサイクルに基づいた事業運営を進めるとともに、職員の政策形成能力の向上を目指します。

(3) 説明責任と区政の透明性の確保

区の活動内容(経営状況)を公表することにより、区政の透明性を高め説明責任を果たすとともに、区民等との協働によるまちづくりを進めます。

2 行政評価の体系

施策、事務事業の2階層構成

行政評価の体系は、「杉並区総合計画」の体系と合わせ、今年度から、施策と事務事業の2階層の構成としました。施策、事務事業は、それぞれが目的と手段という関係にあり、その関係を踏まえて評価を進めていきます。

①施策評価

「施策」は、基本構想を実現するために設定した5つの目標について、それぞれを達成するために総合計画で掲げた32の項目です。

「施策評価」では、施策の目的とその達成状況や経費等の評価するとともに、あわせて施策目標の達成という観点から事務事業の評価・見直しを行います。

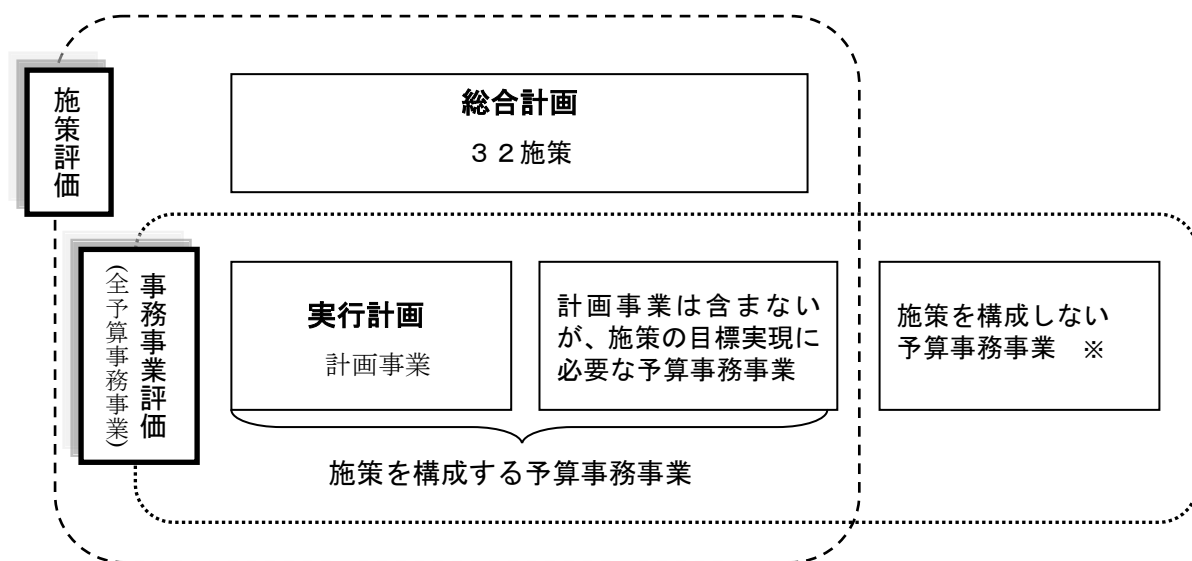
②事務事業評価

「事務事業」は区の仕事の一番小さな単位で、基本的に予算事務事業を評価単位としています。「事務事業評価」では、それぞれの事務事業にかかるコストやその成果などから、事業の効率性を評価するとともに、施策を構成する事務事業については、その成果向上にどのように貢献しているかなど、関連性を踏まえて評価します。

事務事業については、全事業を評価の対象としますが、総合計画・実行計画の進捗状況や達成度を把握し、事業の見直し等につなげていくため、事務事業を総合計画の施策体系に合わせて分類しています（「施策を構成する事務事業」と「施策を構成しない事務事業」）。

区分	対象	目的	評価表	主な担当部門
施策評価	総合計画で定めている32施策	施策の有効性 事務事業の優先順位付け	施策評価表Ⅰ (施策項目の評価) 施策評価表Ⅱ (施策を構成する事務事業の状況)	各施策担当課による評価
事務事業評価	全ての予算事務事業 事業数617 (施策体系に合わせたため、評価表は637事業)	事務事業の効率化 事務事業の有効性	事務事業評価表	各部による評価 各課による評価 各係による評価

〈行政評価の体系図〉



※税賦課徴収事務、住民基本台帳事務など区の業務の基盤となる事務事業のほか、部の一般管理やどの施策にも該当しない事務事業

3 庁内の評価体制

事務事業評価は各所管部課で行います。また、施策評価はさまざまな施策や事務事業によって構成されており所管部課が一つとは限らないことから、調整役として各施策評価の担当部課を指定し、実施しています。また、施策評価については、各部において、部長を責任者とする二次評価部門を設置し、二次評価を実施しています。

なお、平成21年度から前年度の決算事務と行政評価とを一体的に行い、行政評価の評価表記載内容を「区政経営報告書」（決算資料）に反映しています。

平成25年度は、施策評価においては、総合計画の32施策の達成状況について施策を構成する事務事業をもとに評価を実施し、事務事業評価については、評価対象を全事務事業とし、特に実行計画事業を含む事務事業について重点的に評価を行いました。

4 行政評価への区民参画

区民の皆様にも行政評価に参画していただくため、郵送及び区ホームページを通じたインターネットによる区民アンケートを行い、5つの目標ごとに1施策を抽出し、施策に関する経費や成果、総合計画・実行計画の達成度等について「区民による評価」を実施しました。

アンケート結果を分析したうえで、今後の施策の進め方等の参考とし、区民意向調査や所管が独自に実施している区民アンケート調査等とあわせて、事業の見直しや施策の進め方の参考として活用していきます。

5 外部評価委員会

行政評価の客観性を高めるために、専門的知見を有する第三者の立場から行政評価の客観性の確保、評価制度の充実を図ることを目的として、学識経験者等5人の委員からなる「杉並区外部評価委員会」において外部評価を実施しています。

評価結果を公表するとともに、その結果を踏まえ、各事業について区としての対処方針を定め、当該事務事業の見直しに活かし、予算や行政計画の改定等に反映します。また、評価の視点や記載方法等に関する指摘・アドバイスを今後の行政評価に活かし、職員の評価能力の向上に努めていきます。

第2章 行政評価結果

1 施策の体系

平成24年度に実施した事務事業は全部で617事業です。ただし、1つの事務事業の中に2つの施策の要素がある場合は、当該事務事業を2つに分割して評価を実施しています。

これに該当する事務事業が20ありますので、事務事業評価項目としては全体で637事業(評価項目)となります。

5つの目標を構成する総合計画32施策のうち、施策を構成する事業は426事業、施策を構成しない事業が211事業、合計で637事業(評価項目)になります。

目標番号	目標	施策番号	施策名	施策担当課	関係課	事業数
1	災害に強く安全・安心に暮らせるまち	1	災害に強い防災まちづくり	まちづくり推進課	土木計画課	10
		2	減災の視点に立った防災対策の推進	防災課	営繕課	15
		3	安全・安心の地域社会づくり	危機管理対策課	杉並土木事務所	10
2	暮らしやすく快適で魅力あるまち	4	利便性の高い快適な都市基盤の整備	都市計画課	交通対策課 土木管理課 杉並土木事務所	18
		5	良好な住環境の整備	住宅課	都市計画課 まちづくり推進課	15
		6	魅力的でにぎわいのある多心型まちづくり	まちづくり推進課		3
		7	地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興	産業振興センター		11
3	みどり豊かな環境にやさしいまち	8	水とみどりのネットワークの形成	みどり公園課		12
		9	再生可能エネルギーを活用した住宅都市づくり	環境課(地域エネルギー対策担当)		1
		10	ごみの減量と資源化の推進	ごみ減量対策課		7
		11	環境を大切にする生活スタイルの促進	環境課		5
4	健康長寿と支えあいのまち	12	いきいきと暮らせる健康づくり	健康推進課	高齢者施策課	24
		13	地域医療体制の整備	地域保健課		3
		14	健康危機管理の推進	環境課(放射能対策担当)	生活衛生課 保健予防課	13
		15	高齢者のいきがい活動の支援	高齢者施策課		13
		16	高齢者の在宅サービスの充実	高齢者在宅支援課		28
		17	要介護者高齢者の住まいと介護施設の整備	高齢者施策課		11
		18	障害者の社会参加と就労機会の充実	障害者生活支援課	障害者施策課	6
		19	障害者の地域生活支援の充実	障害者施策課	障害者生活支援課	40
		20	支えあいとセーフティネットの整備	保健福祉部管理課	杉並福祉事務所	24
		5	人を育み共につなげる心豊かなまち	21	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	子育て支援課
22	保育の充実			保育課		22
23	障害児援護の充実			障害者施策課		11
24	子ども・青少年の育成支援の充実			児童青少年課	健康推進課	14
25	生涯の基盤を育む質の高い教育の推進			済美教育センター	学務課 学校支援課	21
26	成長・発達に応じたきめ細かな教育の推進			特別支援教育課	学務課	7
27	学校教育環境の整備・充実			学校整備課	営繕課	13
28	地域と共にある学校づくり			学校支援課		3
29	学びとスポーツで世代をつなぐ豊かな地域づくり			スポーツ振興課	中央図書館	21
30	文化・芸術の振興			文化・交流課		3
31	交流と平和、男女共同参画の推進			区民生活部管理課	文化・交流課	5
32	地域住民活動の支援と地域人材の育成			地域課	協働推進課	8

※網掛けで表示した欄は、区民アンケートの対象とした施策。

施策を構成する予算事業数 426

施策を構成しない予算事務事業数 211

合計 637

2 施策評価の概要

施策評価は、基本構想実現のための計画（総合計画）の達成状況を確認するものであり、施策は区の行政活動を評価する際の基準となる単位です。

施策評価では、成果指標により施策の目標の達成度を測定するとともに、施策の目標達成の観点から事務事業の評価を行います。

(1) 評価対象

「杉並区総合計画」の体系に基づく32施策（5ページ参照）

(2) 施策コスト(施策分析Ⅰ)

施策評価表では、コスト面から施策の概況を把握・分析できるよう、事業費、人件費などの記入欄を設けています。「経常的経費比率」（対総事業費）、「人件費比率」（対総事業費、対経常的経費）の内訳は次のとおりです。（コストの詳細は15ページ参照）

経常的経費比率(対総事業費)

方向性	施策数	構成比
20%未満	1	3.1%
20～40%	1	3.1%
40～60%	4	12.5%
60～80%	1	3.1%
80～100%	25	78.1%
合計	32	100.0%

※経常的経費＝総事業費から投資的経費等を除いた額。

人件費比率(対総事業費)

方向性	施策数	構成比
20%未満	14	43.8%
20～40%	10	31.3%
40～60%	5	15.6%
60～80%	3	9.4%
80～100%	0	0.0%
合計	32	100.0%

人件費比率(対経常的経費)

方向性	施策数	構成比
20%未満	11	34.3%
20～40%	10	31.3%
40～60%	7	21.9%
60～80%	4	12.5%
80～100%	0	0.0%
合計	32	100.0%

総事業費における経常的経費比率については、総事業費の「80～100%」が最も多く25施策(78.1%)と全体の約8割を占めています。このことから、施策を構成する経費のうち、施設の改修や改築に関する経費の割合が低い(＝施策に対して投資的経費以外の割合が高い)ことがうかがえます。

総事業費における人件費比率については、総事業費の「20%未満」が最も多く14施策(43.8%)を占めています。また、「20%未満」「20～40%」に該当する施策の合計が24施策となり、全体の約75%を占めています。そのほか「80～100%」の施策については、該当の施策はありませんでした。

経常的経費における人件費比率については、「20%未満」が最も多く11施策(34.3%)となっています。また、「20～40%」が10施策(31.3%)となり、この2つで21施策と全体の6割を超えています。また、「80～100%」に該当する施策はありませんでした。

(3)活動指標(施策分析Ⅱ)

主たるサービス等の状況について、区の活動量を表す数値が活動指標です。例えば各年度に実施した事業の実施件数、対象者数、道路の改修距離、助成件数等を記入するものです。

(4)成果指標(施策分析Ⅲ)

成果指標とは、施策や事業の実施に伴う成果について、直接的な活動量ではなく、より実質的な効果を測定するための指標です。「その施策や事業を行った結果が、区民にとってどのように役立っているのか」という視点で、区民が受けることのできるサービス向上の度合いを端的に明示するものです。

合計で73の成果指標を設定していますが、そのうち平成23年度と比較して目標値に向けて好転している項目が30項目、後退している項目が22項目となっています。(各指標の詳細については44～46ページ参照)

指標が好転したものとして、「商店街への満足度」(施策7)、「緑被率」(施策8)、「太陽光発電機器設置数(太陽光発電機器普及率)」(施策9)、「学校図書館の年間平均貸出冊数(児童・生徒一人あたり)」(施策27)など、また、後退したものとして、「保育園の待機児童数」(施策22)、「図書館利用者数」(施策29)などが挙げられます。

(5)施策を構成する事務事業の状況(相対性)

施策評価部門では、施策を構成する事務事業について、「推進(拡充)すべき事務事業」、「今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業」、「縮小(廃止)すべき事務事業」、「その他、個別の事情がある事務事業」の4つの区分で相対評価を行っており、施策を構成する事務事業426件のうち398件(93.8%)をいずれかに位置付けています。

「推進(拡充)すべき事務事業」、「今後も同規模で継続(現状維持)すべき事務事業」、「縮小(廃止)すべき事務事業」、「その他、個別の事情がある事務事業」がそれぞれ105件(26.4%)、249件(62.6%)、17件(4.2%)、27件(6.8%)となっています。

施策評価の「相対性」と事務事業評価における「今後の事業のあり方」との関係

方向性	施策数	構成比
①拡充	105	26.4%
②現状維持	249	62.6%
③縮小	17	4.2%
④その他	27	6.8%
合計	398	100.0%

(6)今後の施策の方向性

施策評価表では、施策を構成する各事務事業の方向性や施策を取り巻く社会動向等を踏まえ、今後の中長期的な施策の方向性について、コスト(総事業費)と成果(成果指標値)の2つの要素の組み合わせにより、次の①から⑤の区分の中から選択しています。

今後の施策の方向性

方向性	施策数	構成比
①拡充	18	56.3%
②サービス増	3	9.4%
③現状維持	9	28.1%
④効率化	1	3.1%
⑤縮小	1	3.1%
合計	32	100.0%

<参考>

	成果増	成果維持	成果減
コスト増	①拡充	—	—
コスト維持	②サービス増	③現状維持	—
コスト減	—	④効率化	⑤縮小

①拡充…コストを更に投資することにより、成果を向上

②サービス増…コスト維持のまま、効率化や手法転換等により成果を向上

③現状維持…コスト、成果ともに現状維持

④効率化…コスト削減の一方、効率化や手法転換等により、現状成果を維持

⑤縮小…コスト削減による成果縮小

成果を向上させるべき「拡充」及び「サービス増」とした施策は、21施策（65.7%）となっています。

一方「効率化」「縮小」（いずれも3.1%）を選んだ施策は、それぞれ1施策、また、サービス増が3施策（9.4%）、現状維持が9施策（28.1%）となっています。

施策ごとの方向性については【資料1】（15ページ）の「24年度評価」欄をご覧ください。

(7) アンケート結果を踏まえて

基本構想に定める5つの目標から各1施策を対象に、行政評価への区民参加（区民による施策評価）としてアンケートを実施しました。その結果を施策担当課が分析し、施策の実施状況等について再評価を行い、課題の対処方法等を示しました。

アンケートの結果については、【資料2】（17～43ページ）を参照ください。

① 減災の視点に立った防災対策の推進（施策2）

【区民による評価(アンケート結果)の分析】

- 東日本大震災の教訓を踏まえた、災害時要援護者対策や区立施設の防災機能強化など区が積極的に減災対策に取り組んできた結果、回答者の7割近くの方から区の防災対策が成果をあげているという肯定的な評価をいただいています。
- かかった経費負担については、「なんともいえない」という回答者が5割近くいて、どれだけの経費をかければ今後の災害に備えられるかはつきりわからないという回答者が、判断に迷っている状況がうかがえます。
- 今後の方向性については、事業を充実すべきとの回答が5割以上を占めていることから、区民が平常時においても防災を意識し、子どもや高齢者などどの世代にも防災対策が推進されていることが実感できるような事業の展開が必要と思われます。

【評価・対処方法等】

- 東日本大震災からの教訓を活かし、首都直下地震に備えるために、区民にわかりやく実感できる減災対策を推進していく必要があることはアンケート結果に表れているとおりです。
- 災害発生後3日間は行政等関係機関が応急対策活動期にあり、十分に区民への対応ができないことが想定されるため、生活に必要な食料等の備蓄や家族等との安否・災害情報等の収集手段について、あらかじめ準備しておくことが重要です。区民が防災に関心を持ち、地震がいつおきても対応できるよう日頃の「備え」を強化するため、普及・啓発活動を行い、防災・減災対策を着実に推進していきます。
- 防災や減災への対応は、区のみならず地域ぐるみで行動をとっていかなければなりません。日頃から住民が自助・共助の役割を意識するとともに、防災訓練などを通じて減災対策の進捗状況を確認していく必要があります。
- 被災した自治体のみでは対応が困難な大災害に備え、「自治体スクラム支援会議」参加自治体との連携を強化していくとともに、受援や支援策の具体化を今後進めていきます。

② 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興（施策7）

【区民による評価(アンケート結果)の分析】

- 景気回復の兆しは見えますが、区内経済は依然として厳しい状況にあります。区内産業を振興し、地域を元気にするために、中小企業支援や商店街の活性化、就労支援等に取り組みました。その取組状況・成果については、約6割の方から「十分な成果をあげている」「一定の成果をあげている」との評価をいただいた一方、かかった経費については、「何ともいえない」との回答が約4割となりました。
- また、「成果が不十分」「かかった経費が足りない」との意見は、自営業・事業主、自由業などの方からいただいております。時機に応じた経済対策や安定・継続した経営を可能とする取組が求められているものと推測されます。
- 商店街が地域で果たす役割については、7割以上の方から「十分果たしていると思う」「ある程度そう思う」との回答をいただいております。買い物の場のみならず、まちのにぎわいやコミュニティの場として、その必要性が認識されていると考えます。

【評価・対処方法等】

- 商業・工業・農業等の取組・成果や今後の方向性について、アンケート結果からは、肯定的に受け止めていただいています。引き続き、事業者、産業経済団体、区民、区が一体となって、改定した産業振興計画に基づき、着実に事業を推進し、区内産業の振興を図っていきます。
- 5割の方から事業の充実を求める声がある一方、経費については「何ともいえない」との回答も約4割を占めていることから、事業に係る経費等について、丁寧に説明していく必要があります。
- 今年度より、「産業振興計画」に基づき新たな産業振興施策・事業にも多く取り組んでいることから、今後は、産業振興分野の事業内容等について、区広報・ホームページはもとより、多様なメディアを活用しながら区内外への効果的な発信に努めていきます。

③ ごみの減量と資源化の推進（施策10）

【区民による評価(アンケート結果)の分析】

- 取組・成果及び区の自己評価について、「十分な成果をあげている」「一定の成果をあげている」と回答した人を合わせると、約85%でした。これは、区民一人1日あたりのごみ量が23区で最小レベルにあり、また資源回収率が上昇した結果に基づくものと考えられます。
- かかった経費は「ちょうどよい」が約4割と最も高い割合ではあるものの、「何ともいえない」がほぼ同じ割合で続きます。また、今後の方向性は「さらに事業を充実すべき」が約4割と最も高い割合ではあるものの、「これまでどおりの事業でよい」がほぼ同割合で続きます。これらの結果を分析すると、事業を更に充実する場合は、併せて事業の効率化を図る必要があると考えられていることが推測できます。
- 日頃から、ごみの減量やリサイクルを「いつも心がけている」と「ときどき心がけている」人を合わせると約93%となり、ごみの減量等に対する意識の高さがうかがえます。これは、清掃情報紙やごみ・資源の収集カレンダー、町会との清掃懇談会、学校への環境学習等により、ごみの減量や分別の必要性等の啓発を行った成果と考えられます。

【評価・対処方法等】

- アンケート結果からは、様々な媒体によるごみの分別等の周知徹底や資源の集団回収の推進等により、区民一人1日あたりのごみ量は、ここ数年23区最小レベルを維持しており、区民の皆様から一定の成果を得ることができたと評価できます。
- 平成25年度から、粗大ごみに含まれる有用金属の資源化、小型電子機器の資源化を開始しました。さらに、平成26年1月からは、ごみ出しのルール等の周知徹底を図るためスマートフォン用アプリケーション「なみすけのごみ出し達人(マスター)」の運用を予定しており、さらなるごみの減量と資源化の推進、排出マナーの向上を図ります。

今後は、これらの事業の充実と併せ、更なる事業の効率化が不可欠です。杉並清掃工場の建替に伴い増加しているごみの収集・運搬経費の効率化について、新たな収集体制を検討していきます。

④ 高齢者の在宅サービスの充実（施策16）

【区民による評価(アンケート結果)の分析】

- 一人暮らし等の高齢者の重層的見守りの一つとして、機械による見守り「緊急通報システム」や家族介護者支援の「介護用品の支給」、「ほっと一息、介護者ヘルプ」など高齢者とその家族の在宅生活支援に対する需要は、ここ数年急激に増加しています。
また、地域包括支援センター(ケア24)では、高齢者の様々な相談を受けており、またその件数も年々増加しています。
- このような中で、高齢者等の在宅生活支援や地域包括支援センター(ケア24)の総合相談事業を含む、施策「高齢者の在宅サービスの充実」については、約67%の方から十分な、あるいは一定の成果をあげていると回答いただいています。
- また、サービス利用状況の如何に関わらず、『さらに事業を充実すべき』と答えた方は50歳代以降に多いものの、30歳代でも約48%、40歳代が約40%と若い世代からも当事業に対するニーズが高いことがうかがえます。

【評価・対処方法等】

- これからますます高齢者が増加するなか、高齢者とその家族が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの構築が何よりも急務です。そのためには、地域包括ケアシステムの重要な役割である地域包括支援センター(ケア24)の機能の拡充と、高齢者とその家族の生活支援サービスを、充実させていきます。

⑤ 保育の充実（施策22）

【区民による評価(アンケート結果)の分析】

- 待機児童の早期解消を図るため、「待機児童対策緊急推進プラン」を策定し、多様な保育施設の整備等の取組を進めていることに対し、約54%の人が「成果をあげている」と評価する一方で、約27%の人は取組が「不十分」と評価しています。
- 施設整備等を着実に進めたことを評価する一方で、平成25年4月に待機児童数が増加したことが影響し、かかった経費については、「なんともいえない」と回答した割合が約43%でした。また、事業の方向性については、「さらに事業を拡大すべき」と回答した割合が約6割と高い結果となりました。

【評価・対処方法等】

- 区が待機児童の解消を図るために、「待機児童対策緊急推進プラン」に基づく施設整備等の取組を進めていることに対し、一定の評価をいただいたものと受け止めています。さらに多様な保育施設の整備をはじめとした取組を着実に進めることにより、十分な成果を得られるよう取り組んでいきます。
- 将来にわたって待機児童が解消され、子どもを産み育てながら安心して就労等が可能な保育環境を創出するため、今後も毎年度の保育需要を的確に把握し、効果的に施設の整備等を進めていくことにより、働く女性を応援する区政を推進していきます。

3 事務事業評価の概要

(1) 評価対象

平成25年度行政評価の対象事業は、平成24年度に区が実施した617事業です。ただし、施策を構成する事務事業の体系の関係から、一部の事務事業については、事業を分割し複数の施策に体系付けています。そのため、評価項目の総数は637事業となっています。

また、今年度から予算執行にあたり便宜上設けられた事務事業、内部管理事務や施設の維持管理のみを内容としている事務事業については、評価項目を執行状況やコスト把握のみとした簡易な評価として実施しました。

(2) 評価結果の分析

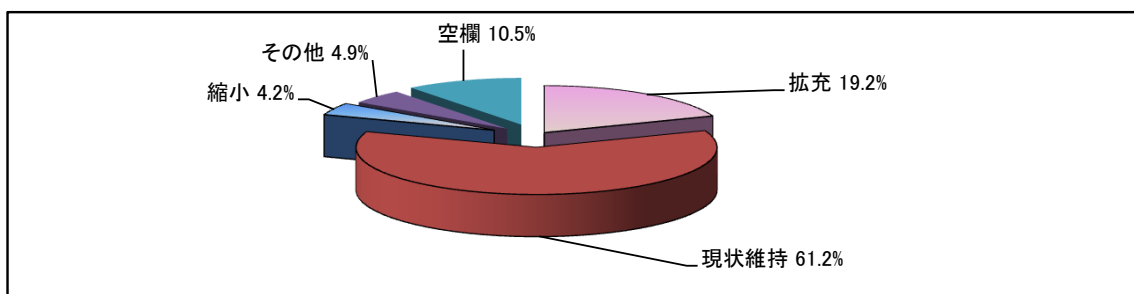
① 事業コストの方向性

方向性	事業数	構成比
拡充	122	19.2%
現状維持	390	61.2%
縮小	27	4.2%
その他	31	4.9%
空欄	67	10.5%
合計	637	100.0%

- 拡 充・・・コストを増やし、成果をさらに上げる
- 現状維持・・・コスト・成果とも現状を維持する
(含む：コストを維持して、成果を上げる)
- 縮 小・・・コストを減らして、サービスを縮小する
(含む：コストを減らして、成果を維持する)
- そ の 他・・・事業の統廃合、時限による終了等
- 空 欄・・・簡易な評価のため、記入なし

今後の事業の方向性として、「拡充」が122事業(19.2%)、「現状維持」が390事業(61.2%)、「縮小」・「その他」が合わせて58事業(9.1%)となっています。

なお、空欄に該当するのは、主に今年度より評価方法に導入した建物維持管理等の「簡易な評価」によるものです。

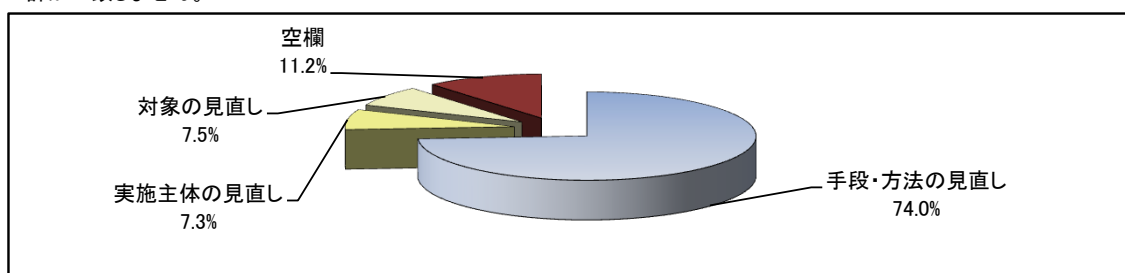


② 事業の方向性

実現状況	事業数	構成比
手段・方法の見直し	443	74.0%
実施主体の見直し	44	7.3%
対象の見直し	45	7.5%
空欄	67	11.2%
合計	599	100.0%

今後の事業の方向性は、「手段・方法の見直し」が最も多く、443事業(74.0%)を占めています。

※ 今年度の評価より、当該事業が複数の項目に該当する場合は、それぞれ選択されています。また、評価対象となっている637事業のうち、簡易な評価対象となっている事業や統廃止となる事業等については記載がないため、事業総数と合計が一致しません。



4 評価結果の活用

(1) 決算説明資料及び区の基礎資料としての活用

平成20年度決算から決算作業と行政評価を一体的に行い、行政評価の結果を「区政経営報告書」に活用し、区政の運営状況を分かりやすく伝えています。

行政評価の施策体系と総合計画の施策体系が一致したことにより、今年度からは施策評価の中で総合計画・実行計画の進捗チェックを行うこととなり、区政経営報告書の「総合計画・実行計画の進捗状況」に施策評価結果を活用しました。

また、行政評価結果については、区ホームページ等で公表しているほか、区の基礎資料として活用しています。

(2) 予算等への活用

行政評価の結果については、各課において事業の見直しにつなげるほか、平成26年度予算編成に活用し、区政経営におけるPDCAサイクルの実効性をより高めていきます。

5 今後の課題

今年度の行政評価では、施策を総合計画に合わせ、総合計画・実行計画を中心とした評価体系としたほか、評価項目を一部簡素化するなどの変更を行いました。大きな変更の初年度ということもあり、適切な指標の設定などの従来からの課題に加え、新たな課題も生じています。

より効率的・効果的な評価が可能な仕組みとし、行政評価がその目的を十分に果たせるよう、引き続き必要な見直しを進めていきます。

(1) 事務事業の再構築

平成21年度の行政評価から、予算事業と行政評価の事務事業の単位を統一し、「区政経営計画書」に対応する「区政経営報告書」に行政評価結果を反映させるなど、予算から決算までの一連のPDCAサイクルができあがりました。

しかし、今年度に、総合計画の施策体系に合わせて行政評価の枠組みを大きく変更した結果、複数の施策に属する事務事業が存在することとなり、一部の事務事業について、評価作業が複雑となってしまいました。効率的・効果的に評価を行うと同時に、分かりやすい評価とするために、事務事業と施策が一对一の対応となるよう、予算編成や総合計画・実行計画の改定の際に、施策との関係を確認し、事務事業の見直しを進めていくことが必要です。

(2) 指標の見直し

事業の活動量（予算が具体的にどのように使われたか）を示す「活動指標」及び行政活動の結果、区民生活や区民満足の向上がどの程度もたらされたかを測る「成果指標」については、より適切な指標となるよう、常に見直していくことが求められています。

社会情勢の変化や事業の変更等を踏まえながら、事務事業の目的を整理し、指標がより適切なものとなるよう、常に見直していくことが必要です。施策については、総合計画の改定の際に必要な応じて成果指標を見直すほか、今年度に設定した活動指標についても検証・見直しを進める必要があります。また、指標の目標値を設定する際には、総合計画や施策、事務事業の整合性に留意することとします。

(3) 職員の評価能力の向上

この間の行政評価の取組により、職場会や部課長会、二次評価部門において、成果や経費について評価・検証する活動が定着するとともに、職員のコスト意識や成果を重視する意識は向上してきました。しかし、評価を中心的に担ってきた職員の異動等により評価のノウハウが蓄積されていない、評価に伴う事務作業に追われ、十分な見直しや検討が行われず的確な評価につながっていないといった課題も見受けられます。

評価の作業プロセスを職場内で共有化し、事業に携わる多くの職員が評価（Check）と改善（Action）に関わることで区全体の評価能力を高めると同時に、職員の意欲を高め、職員の政策形成能力の向上につながります。係長や管理職が行政評価の目的を理解するとともに、こうした点について意識を持って評価に取り組んでいく必要があります。

(4) 区民意見の把握と活用

区は、区民の意識の変化やニーズを把握し区政に役立てるため、毎年、区民意向調査を行い、その結果を、区民による区への評価として行政評価の指標に活用しています。また、行政評価の取組として、平成17年度以降、施策の目標や成果・経費を示して意見をいただく区民アンケートを実施してきました。その他、高齢者や障害者、子育て、まちづくりなど、様々な分野において区民の意見やニーズを把握するために、アンケートを実施しています。

こうした取組に加え、平成23年度からは、市民討議会の手法を取り入れ、基本構想の策定や施設の再編整備・保育料などの重要なテーマについては、無作為抽出された区民による「区民意見交換会」も開催しています。さらに、区民と共に基本構想の実現を図るため、平成24年度から「基本構想実現のための区民懇談会」を設置し、総合計画の進捗状況について幅広い意見を得ることとしました。

様々な方法で寄せられる区民の意見や評価について、どのように整理し、事業や計画の見直しに活用していくか、行政評価の取組においても課題となっています。

【資料1】施策事業費等一覧

※1…単位は千円(「対予算比率」「委託費比率」「人件費比率」の単位は%)

※2…「(内)投資的経費」「(内)委託費」「(内)人件費」は総事業費に含まれている

※3…「経常的経費」は、「総事業費」-「(内)投資的経費」により算出

目標	施策	施策名	事務事業数	24年度予算				24年度決算 ※1、※2							24年度評価 今後の方向	
				総事業費	(内)投資的経費	経常的経費※3	(内)人件費	総事業費	対予算比率	(内)投資的経費	経常的経費※3	(内)委託費	委託費比率	(内)人件費		人件費比率
1		災害に強く安全・安心に暮らせるまち	35	4,179,099	1,319,041	2,860,058	853,290	3,945,858	94.4	1,268,871	2,676,987	1,760,673	44.6	853,290	21.6	
	1	災害に強い防災まちづくり	10	1,226,777	140,409	1,086,368	128,841	1,085,741	88.5	121,825	963,916	292,422	26.9	128,841	11.9	拡充
	2	減災の視点に立った防災対策の推進	15	1,884,636	865,006	1,019,630	493,259	1,813,688	96.2	848,825	964,863	1,008,563	55.6	493,259	27.2	拡充
	3	安全・安心の地域社会づくり	10	1,067,686	313,626	754,060	231,190	1,046,429	98.0	298,221	748,208	459,688	43.9	231,190	22.1	拡充
2		暮らしやすく快適で魅力あるまち	47	6,847,730	2,293,522	4,554,208	1,144,234	6,540,319	95.5	2,101,249	4,439,070	3,604,046	55.1	1,144,234	17.5	
	4	利便性の高い快適な都市基盤の整備	18	4,129,149	2,254,610	1,874,539	633,761	3,943,725	95.5	2,053,832	1,889,893	2,879,071	73.0	633,761	16.1	拡充
	5	良好な住環境の整備	15	1,539,416	31,410	1,508,006	280,628	1,453,476	94.4	39,381	1,414,095	452,353	31.1	280,628	19.3	現状維持
	6	魅力的でにぎわいのある多心型まちづくり	3	100,317	6,803	93,514	67,580	100,292	100.0	5,983	94,309	15,805	15.8	67,580	67.4	現状維持
	7	地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興	11	1,078,848	699	1,078,149	162,265	1,042,826	96.7	2,053	1,040,773	256,817	24.6	162,265	15.6	拡充
3		みどり豊かな環境にやさしいまち	25	14,186,846	6,105,251	8,081,595	2,899,866	14,265,610	100.6	6,109,913	8,155,697	4,781,013	33.5	2,899,866	20.3	
	8	水とみどりのネットワークの形成	12	7,581,160	6,105,251	1,475,909	639,661	7,584,411	100.0	6,109,913	1,474,498	800,288	10.6	639,661	8.4	拡充
	9	再生可能エネルギーを活用した住宅都市づくり	1	93,308	0	93,308	24,360	91,712	98.3	0	91,712	6,215	6.8	24,360	26.6	拡充
	10	ごみの減量と資源化の推進	7	6,355,021	0	6,355,021	2,182,945	6,418,377	101.0	0	6,418,377	3,924,088	61.1	2,182,945	34.0	効率化
	11	環境を大切にす生活スタイルの促進	5	157,357	0	157,357	52,900	171,110	108.7	0	171,110	50,422	29.5	52,900	30.9	拡充
4		健康長寿と支えあいのまち	162	37,386,956	218,035	37,168,921	4,111,866	36,294,099	97.1	199,292	36,094,807	6,636,409	18.3	4,111,866	11.3	
	12	いきいきと暮らせる健康づくり	24	2,964,527	0	2,964,527	566,463	2,673,911	90.2	0	2,673,911	2,179,324	81.5	566,463	21.2	サービス増
	13	地域医療体制の整備	3	345,050	0	345,050	24,780	325,495	94.3	0	325,495	288,752	88.7	24,780	7.6	拡充
	14	健康危機管理の推進	13	2,344,758	0	2,344,758	586,182	2,089,707	89.1	0	2,089,707	1,053,363	50.4	586,182	28.1	現状維持
	15	高齢者のいきがい活動の支援	13	892,043	100	891,943	100,685	866,219	97.1	1,129	865,090	450,302	52.0	100,685	11.6	サービス増
	16	高齢者の在宅サービスの充実	28	1,936,122	0	1,936,122	434,165	1,801,628	93.1	395	1,801,233	1,116,370	62.0	434,165	24.1	拡充
	17	要介護高齢者の住まいと介護施設の整備	11	953,104	152,998	800,106	70,905	917,575	96.3	129,769	787,806	9,953	1.1	70,905	7.7	拡充
	18	障害者の社会参加と就労機会の充実	6	1,451,306	0	1,451,306	60,499	1,393,728	96.0	0	1,393,728	799,582	57.4	60,499	4.3	サービス増
	19	障害者の地域生活支援の充実	40	9,264,867	64,937	9,199,930	1,126,118	9,136,068	98.6	67,999	9,068,069	542,479	5.9	1,126,118	12.3	拡充
	20	支えあいとセーフティネットの整備	24	17,235,179	0	17,235,179	1,142,069	17,089,768	99.2	0	17,089,768	196,284	1.1	1,142,069	6.7	現状維持
5		人を育み共につながる心豊かなまち	157	56,555,202	6,915,589	49,639,613	17,587,450	55,908,495	98.9	6,867,652	49,040,843	13,534,490	24.2	17,587,450	31.5	
	21	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	29	12,369,009	0	12,369,009	727,324	12,195,226	98.6	0	12,195,226	727,829	6.0	727,324	6.0	現状維持
	22	保育の充実	22	16,211,624	440,659	15,770,965	8,027,286	16,061,308	99.1	438,222	15,623,086	1,968,516	12.3	8,027,286	50.0	拡充
	23	障害児援護の充実	11	855,903	0	855,903	356,704	856,203	100.0	0	856,203	76,451	8.9	356,704	41.7	拡充
	24	子ども・青少年の育成支援の充実	14	3,587,699	281,942	3,305,757	2,315,220	3,619,006	100.9	279,328	3,339,678	440,440	12.2	2,315,220	64.0	拡充
	25	生涯の基盤を育む質の高い教育の推進	21	9,275,100	385,683	8,889,417	2,706,435	9,060,279	97.7	337,590	8,722,689	1,754,567	19.4	2,706,435	29.9	拡充
	26	成長・発達に応じたきめ細かな教育の推進	7	541,735	0	541,735	237,647	540,875	99.8	0	540,875	106,159	19.6	237,647	43.9	拡充
	27	学校教育環境の整備・充実	13	5,483,692	3,155,111	2,328,581	1,549,565	5,438,959	99.2	3,118,418	2,320,541	3,092,578	56.9	1,549,565	28.5	縮小
	28	地域と共にある学校づくり	3	88,405	0	88,405	51,328	77,049	87.2	0	77,049	2,181	2.8	51,328	66.6	拡充
	29	学びとスポーツで世代をつなぐ豊かな地域づくり	21	4,224,421	722,233	3,502,188	1,086,736	4,174,170	98.8	765,114	3,409,056	2,444,800	58.6	1,086,736	26.0	現状維持
	30	文化・芸術の振興	3	1,255,965	894,862	361,103	51,750	1,253,961	99.8	893,989	359,972	1,144,192	91.2	51,750	4.1	現状維持
	31	交流と平和、男女共同参画の推進	5	123,929	0	123,929	61,925	137,568	111.0	0	137,568	18,548	13.5	61,925	45.0	現状維持
	32	地域住民活動の支援と地域人材の育成	8	2,537,720	1,035,099	1,502,621	415,530	2,493,891	98.3	1,034,991	1,458,900	1,758,229	70.5	415,530	16.7	現状維持
		合計 (比率は平均)	426	119,155,833	16,851,438	102,304,395	26,596,706	116,954,381	98.2	16,546,977	100,407,404	30,316,631	25.9	26,596,706	22.7	

【資料2】区民アンケートの結果

区民の意見を「行政評価」に反映し、今後の区政に役立てていくため、アンケートを実施しました。

無作為に抽出した18歳以上の男女1,000人の区民を対象に、郵送によるアンケートを実施したところ、328人の方から回答をいただきました。また、インターネットによるアンケートも同時に実施し、71人の方にご協力をいただきました。

アンケートの内容は、総合計画に定めた32の施策のうち生活に身近な5つの施策について、事業の取組状況、成果、経費、区の評価、今後の方向性等をお知らせし、それに対する評価をいただく形で設問を設定しました。

20ページ以降に、アンケートに使用した施策別の説明シートと集計結果を掲載しています。

《アンケートの概要》

1 総回答数（郵送及びインターネットの合計）

399人

<内訳>男性177人（44.4%）、女性221人（55.4%）、性別無回答1人

2 郵送アンケート

（1）調査方法

往復郵送方式による調査

（2）調査期間

平成25年10月18日～11月7日

（3）回答数・回答率

郵送によるアンケートの回答率は32.8%でした。男女別では、女性が35.2%、男性が30.0%となっています。

	送付数	回答数	回答率
男性	480	144	30.0%
女性	520	183	35.2%
性別無回答	—	1	—
合計	1,000	328	32.8%

3 インターネットアンケート

（1）調査方法

杉並区ホームページを通じたインターネットによる調査

（2）調査期間

平成25年10月18日～11月7日

（3）回答数

回答数は71人でした。年齢別の内訳は、30代と40代で全体の約55%となっており、次いで、60代（15.5%）、50代（9.9%）となっています。

	回答数
男性	33
女性	38
合計	71

《 回答者内訳 》

○ 男女別・年齢別

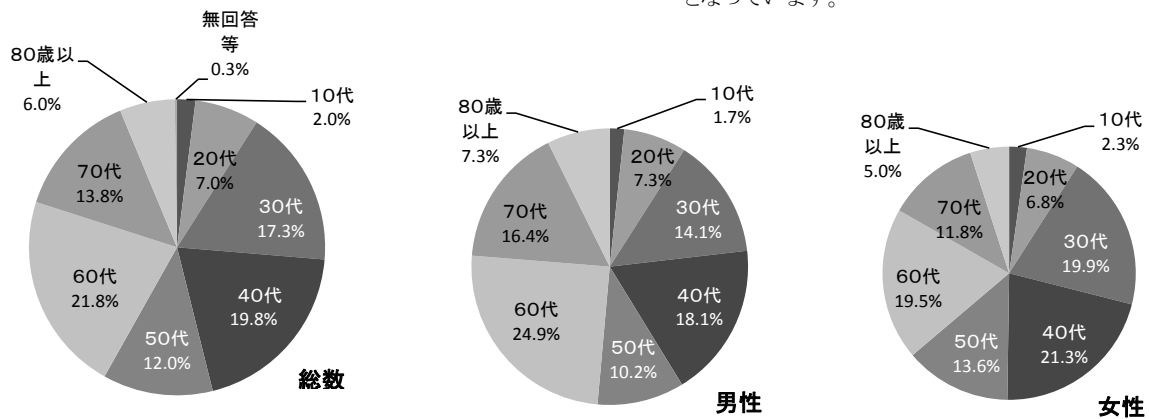
	総数	男	女	性別無回答
合計	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
10代	8 (2.0%)	3 (1.7%)	5 (2.3%)	0 -
20代	28 (7.0%)	13 (7.3%)	15 (6.8%)	0 -
30代	69 (17.3%)	25 (14.1%)	44 (19.9%)	0 -
40代	79 (19.8%)	32 (18.1%)	47 (21.3%)	0 -
50代	48 (12.0%)	18 (10.2%)	30 (13.6%)	0 -
60代	87 (21.8%)	44 (24.9%)	43 (19.5%)	0 -
70代	55 (13.8%)	29 (16.4%)	26 (11.8%)	0 -
80歳以上	24 (6.0%)	13 (7.3%)	11 (5.0%)	0 -
年齢無回答	1 (0.3%)	0 -	0 -	1 (100.0%)

※()内は、総数、男性、女性それぞれの合計数を100%とした場合の、年齢別構成比。

郵送によるアンケート及びインターネットアンケートを合わせた全回答者の内訳は、男性44.4%、女性55.4%となりました。年齢別では、60代が21.8%で最も多く、次いで40代(19.8%)、30代(17.3%)となっています。男女別の年齢構成は、男性は60代が最も多く約25%、次いで40代、70代となっています。女性は、40代、30代、60代の順に多く、それぞれ約20%となっています。

また、職業別では事務職・技術職、主婦(夫)がそれぞれ20%強となっており、勤務先(通学先)は杉並区内が約22%、杉並区以外の22区が約37%でした。

家族構成では、親と未婚の子ども(36.3%)、夫婦のみ(27.3%)、一人暮らし(16.3%)の順に多くなっています。杉並区内の居住歴は、30年以上が最も多く約4割を占め、次いで10~20年未満(17%)となっていますが、5年未満の回答者も全体の1/5弱となっています。



○ 職業

	回答数	構成比
自営業・事業主	31	7.8%
自由業	11	2.8%
管理職	34	8.5%
事務職・技術職	87	21.8%
労務職・サービス職	33	8.3%
主婦(夫)	82	20.6%
学生	16	4.0%
その他	33	8.3%
無職	65	16.3%
無回答等	7	1.8%
計	399	100.0%

○ 勤務先・通学先

	回答数	構成比
杉並区内	87	21.8%
東京都内(22区内)	147	36.8%
東京都内(市町村)	18	4.5%
東京都外	13	3.3%
なし	104	26.1%
無回答等	30	7.5%
計	399	100.0%

○ 家族構成

	回答数	構成比
夫婦のみ	109	27.3%
親と未婚の子ども	145	36.3%
親と子どもと夫婦	8	2.0%
親と子どもと孫	5	1.3%
一人暮らし	65	16.3%
その他	60	15.0%
無回答等	7	1.8%
計	399	100.0%

○ 区内居住歴

	回答数	構成比
1年未満	19	4.8%
1~5年未満	55	13.8%
5~10年未満	51	12.8%
10~20年未満	68	17.0%
20~30年未満	44	11.0%
30年以上	161	40.4%
無回答等	1	0.3%
計	399	100.0%

《 アンケート共通事項一覧表 》

アンケートの設問項目の中から、各シート(施策)に共通している項目を抜粋し、回答結果(回答数、構成比)を一覧表にまとめました。

なお、No.1からNo.5までの各シートの施策名は、次のとおりです。

No.1	減災の視点に立った防災対策の推進
No.2	地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興
No.3	ごみの減量と資源化の推進
No.4	高齢者の在宅サービスの充実
No.5	保育の充実

問 シートの「2 取組状況・成果」「4 自己評価」について、どう思いますか。

回答内容	No.1		No.2		No.3		No.4		No.5	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 十分な成果をあげている	29	7.3%	32	8.0%	119	29.8%	57	14.3%	32	8.0%
2 一定の成果をあげている(もう少し)	246	61.7%	205	51.4%	221	55.4%	209	52.4%	182	45.6%
3 必要以上(やりすぎ)	3	0.8%	16	4.0%	2	0.5%	11	2.8%	13	3.3%
4 不十分	51	12.8%	65	16.3%	28	7.0%	41	10.3%	109	27.3%
5 なんともいえない	65	16.3%	74	18.6%	20	5.0%	73	18.3%	59	14.8%
無回答等	5	1.3%	7	1.8%	9	2.3%	8	2.0%	4	1.0%

問 シートの「3 かかった経費」について、どう思いますか。

回答内容	No.1		No.2		No.3		No.4		No.5	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 ちょうどよい	116	29.1%	128	32.1%	161	40.4%	109	27.3%	79	19.8%
2 使いすぎ	42	10.5%	54	13.5%	58	14.5%	22	5.5%	67	16.8%
3 足りない	47	11.8%	48	12.0%	14	3.5%	82	20.6%	74	18.6%
4 なんともいえない	190	47.6%	162	40.6%	159	39.9%	174	43.6%	172	43.1%
無回答等	4	1.0%	7	1.8%	7	1.8%	12	3.0%	7	1.8%

問 シートの「5 今後の方向性」について、どう思いますか。

回答内容	No.1		No.2		No.3		No.4		No.5	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1 さらに事業を充実すべき	208	52.1%	200	50.1%	177	44.4%	209	52.4%	233	58.4%
2 これまでどおりの事業でよい	126	31.6%	119	29.8%	176	44.1%	112	28.1%	72	18.1%
3 事業を縮小すべき	9	2.3%	24	6.0%	10	2.5%	12	3.0%	24	6.0%
4 なんともいえない	50	12.5%	48	12.0%	27	6.8%	57	14.3%	69	17.3%
無回答等	6	1.5%	8	2.0%	9	2.3%	9	2.3%	1	0.3%

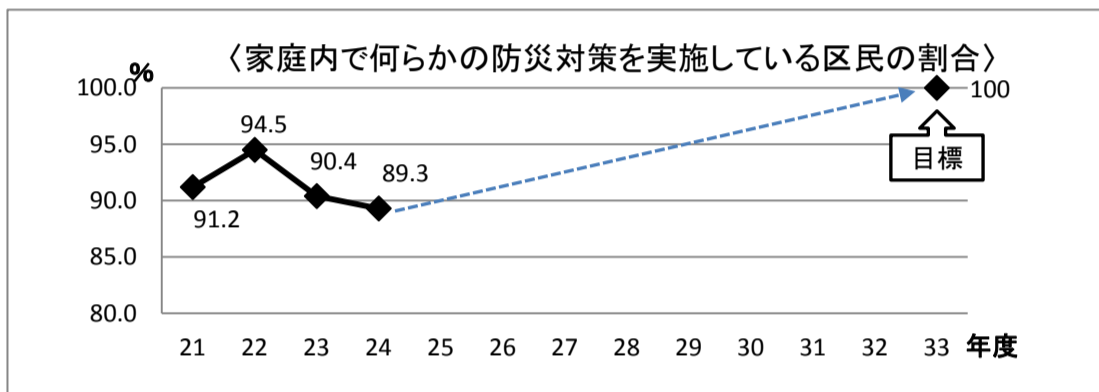
※ 各設問ごとの男女別・年齢別の回答結果は、次ページ以降に掲載しています。

1 目標 (平成33年度の杉並区の姿)

○大震災発生時の被害をできるだけ小さくする減災の視点を盛り込んだ、きめ細かい総合的な防災対策が進められています。また、こうした中で、区民の防災意識が向上し、すべての区民が家具の転倒防止や備蓄などの防災対策を講じています。
○災害時において、高齢者や障害者などの要援護者に対する安否確認・避難等の支援や、区民が適切な医療を受けられる体制が整ってきています。

2 主な取組・成果

取組	数量	内容
区有施設への自家発電設備等の設置	3所	防災機能の充実と区民の安全を守る施設とするため、西荻地域区民センター、杉並保健所、高円寺体育館に自家発電設備等を増設しました。
防災訓練の実施	参加者 40,235名	区内小中学校等67箇所で開催した震災救援所訓練を実施しました。また、防災市民組織(156組織)の活動・訓練等にも助成しました。
地域たすけあいネットワーク(地域の手)への登録など、災害時要援護者支援対策の推進	登録者 8,775名	自力での避難が困難な高齢者や障害者などの災害時要援護者に「地域たすけあいネットワーク(地域の手)」への登録を促進しました。また、民生委員が戸別訪問し個別避難支援プランを作成(6,471枚)するとともに、救急時に迅速な救護に役立てられるよう救急情報キットを交付しました。



出典:杉並区区民意向調査
「区政に関する意識と実態」

3 かかった経費

平成24年度にこの施策にかかった経費は、事業費と人件費を合わせ、約18億1千万円でした。このうち、事業費は約13億円、人件費は約5億1千万円です。主な事業費としては、災害備蓄倉庫の維持管理や備蓄品の入替補修、街頭消火器の維持補修などの防災施設整備に約1億4千万円、南相馬市への支援など、東日本大震災復興等支援に約9千万円です。

区民一人あたりの額

この事業 3,358円
区の全ての事業 42万7千円

4 自己評価

区民の生命、身体及び財産を災害から保護し、その安全を確保するとともに、被災後の区民生活の早期の再建や地域の復興を図るため、地域の防災力の向上に努めているほか、震災対策をより一層充実するために地域防災計画に基づき、減災に向けたハード・ソフトの両面での整備を進めています。

子どもや障害者などが利用する施設では、災害時に利用者を一時預かる必要があり、また、利用者の特性に対応した施設機能の強化が必要となることから、他の区立施設に先行して対応策の検討を進め、機能強化策をまとめました。

また、災害時要援護者支援活動を補完する個別避難支援プランを民生委員が作成し、支援活動に役立てられるよう整備したほか、災害時子ども安全連絡網を整備し、災害時等における子どもの安否確認の状況を速やかに保護者に伝えることができるようにしました。

首都直下型地震等に備え、災害時において拠点となる施設に対し、自家発電設備等の増設を行うことで、防災機能の充実した施設づくりに取り組む一方、大規模災害発生時などにおける適切な医療提供体制の維持を図るため、杉並区医療施設自家発電設備整備助成を3病院に対して行いました。

被災地支援については、被災地のニーズに沿った「自治体スクラム支援会議」による支援を継続するとともに、大規模災害での支援活動における基礎自治体首長の主体的な役割と責務、その責務に基づき基礎自治体が行う水平型の支援活動に係る経費についての国の財政措置が明確に規定されるよう、国への要請を行いました。

5 今後の施策の方向

地域防災計画の継続的な見直しに加え、地域防災計画概要版等を活用した区民周知に努めるとともに、各種マニュアルの整備・改定を行い、計画の実効性担保に努めます。

東日本大震災の貴重な経験を通して、重要性が再認識された学校防災倉庫の備蓄品について、改めて必要度を精査したものを備えていきます。

また、区立施設への自家発電設備等の増設や、防災無線等、電話不通時に備えた通信インフラの確保と整備を進め、区民の安全を守る施設づくりに取り組んでいきます。

災害時要援護者支援についても、震災救援所への避難から在宅避難を原則とする考え方に転換し、災害時要援護者対策協議会において「地域のたすけあいネットワーク(地域の手)」の見直しを進めています。

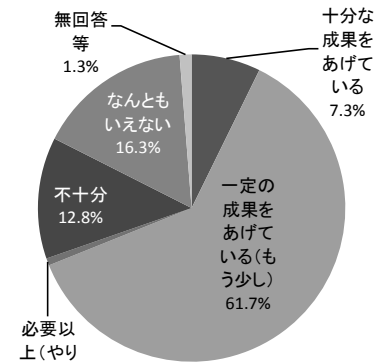
被災地支援については、「自治体スクラム会議」参加自治体や全国市長会などと連携しながら、基礎的自治体も主体的に支援の行動を起こす役割と責務、また、その支援に係る経費の国からの財政措置の明確化に向けた取組を継続します。

No.1 減災の視点に立った防災対策の推進

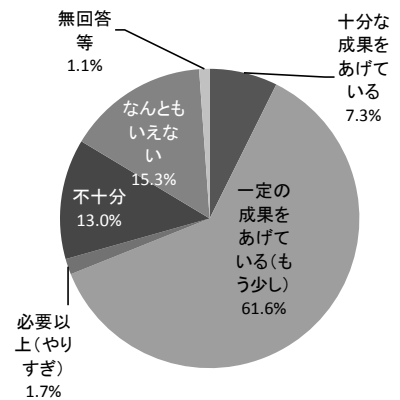
問： シートの「2 取組状況・成果」「4 自己評価」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総 数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	29 (7.3%)	13 (7.3%)	16 (7.2%)	0 (0.0%)
2 一定の成果をあげている(もう少し)	246 (61.7%)	109 (61.6%)	137 (62.0%)	0 (0.0%)
3 必要以上(やりすぎ)	3 (0.8%)	3 (1.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
4 不十分	51 (12.8%)	23 (13.0%)	27 (12.2%)	1 (100.0%)
5 なんともいえない	65 (16.3%)	27 (15.3%)	38 (17.2%)	0 (0.0%)
無回答等	5 (1.3%)	2 (1.1%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	4 (50.0%)	1 (33.3%)	3 (60.0%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	2 (25.0%)	2 (66.7%)	0 -	0 -
5 なんともいえない	2 (25.0%)	0 -	2 (40.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	5 (17.9%)	3 (23.1%)	2 (13.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	18 (64.3%)	9 (69.2%)	9 (60.0%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	2 (7.1%)	1 (7.7%)	1 (6.7%)	0 -
5 なんともいえない	3 (10.7%)	0 -	3 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	3 (4.4%)	2 (8.0%)	1 (2.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	41 (59.4%)	14 (56.0%)	27 (61.4%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	13 (18.8%)	3 (12.0%)	10 (22.7%)	0 -
5 なんともいえない	11 (15.9%)	6 (24.0%)	5 (11.4%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	6 (7.6%)	0 -	6 (12.8%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	51 (64.6%)	20 (62.5%)	31 (66.0%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	2 (2.5%)	2 (6.3%)	0 -	0 -
4 不十分	8 (10.1%)	6 (18.8%)	2 (4.3%)	0 -
5 なんともいえない	11 (13.9%)	4 (12.5%)	7 (14.9%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	3 (6.3%)	2 (11.1%)	1 (3.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	30 (62.5%)	8 (44.4%)	22 (73.3%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	1 (2.1%)	1 (5.6%)	0 -	0 -
4 不十分	8 (16.7%)	5 (27.8%)	3 (10.0%)	0 -
5 なんともいえない	6 (12.5%)	2 (11.1%)	4 (13.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	8 (9.2%)	4 (9.1%)	4 (9.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	60 (69.0%)	31 (70.5%)	29 (67.4%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	7 (8.1%)	2 (4.6%)	5 (11.6%)	0 -
5 なんともいえない	11 (12.6%)	7 (15.9%)	4 (9.3%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	33 (60.0%)	18 (62.1%)	15 (57.7%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	4 (7.3%)	2 (6.9%)	2 (7.7%)	0 -
5 なんともいえない	13 (23.6%)	6 (20.7%)	7 (26.9%)	0 -
無回答等	2 (3.6%)	2 (6.9%)	0 -	0 -
80代以上	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	9 (37.5%)	8 (61.5%)	1 (9.1%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	6 (25.0%)	2 (15.4%)	4 (36.4%)	0 -
5 なんともいえない	8 (33.3%)	2 (15.4%)	6 (54.6%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	0 -	0 -	0 -	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
5 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

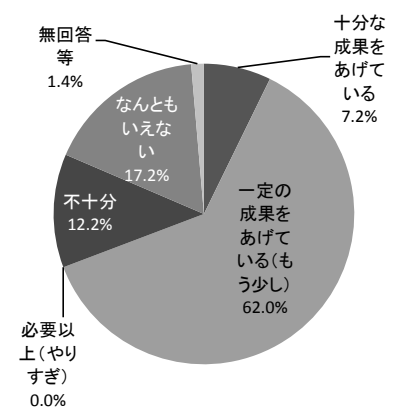
総 数



男 性



女 性

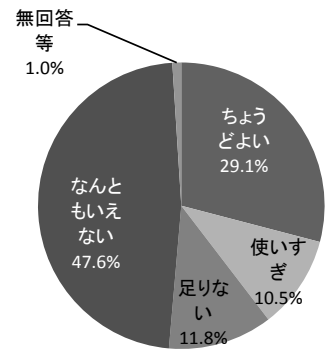


No.1 減災の視点に立った防災対策の推進

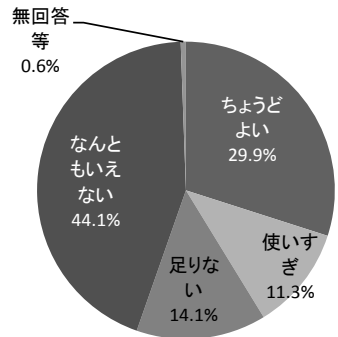
問： シートの「3 かかった経費」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	116 (29.1%)	53 (29.9%)	63 (28.5%)	0 (0.0%)
2 使いすぎ	42 (10.5%)	20 (11.3%)	22 (10.0%)	0 (0.0%)
3 足りない	47 (11.8%)	25 (14.1%)	21 (9.5%)	1 (100.0%)
4 なんともいえない	190 (47.6%)	78 (44.1%)	112 (50.7%)	0 (0.0%)
無回答等	4 (1.0%)	1 (0.6%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
2 使いすぎ	0 -	0 -	0 -	0 -
3 足りない	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	6 (75.0%)	2 (66.7%)	4 (80.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	15 (53.6%)	9 (69.2%)	6 (40.0%)	0 -
2 使いすぎ	2 (7.1%)	0 -	2 (13.3%)	0 -
3 足りない	2 (7.1%)	1 (7.7%)	1 (6.7%)	0 -
4 なんともいえない	9 (32.1%)	3 (23.1%)	6 (40.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	21 (30.4%)	8 (32.0%)	13 (29.6%)	0 -
2 使いすぎ	12 (17.4%)	5 (20.0%)	7 (15.9%)	0 -
3 足りない	6 (8.7%)	1 (4.0%)	5 (11.4%)	0 -
4 なんともいえない	29 (42.0%)	11 (44.0%)	18 (40.9%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	22 (27.9%)	9 (28.1%)	13 (27.7%)	0 -
2 使いすぎ	14 (17.7%)	6 (18.8%)	8 (17.0%)	0 -
3 足りない	6 (7.6%)	3 (9.4%)	3 (6.4%)	0 -
4 なんともいえない	36 (45.6%)	14 (43.8%)	22 (46.8%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	13 (27.1%)	5 (27.8%)	8 (26.7%)	0 -
2 使いすぎ	8 (16.7%)	4 (22.2%)	4 (13.3%)	0 -
3 足りない	9 (18.8%)	5 (27.8%)	4 (13.3%)	0 -
4 なんともいえない	18 (37.5%)	4 (22.2%)	14 (46.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	26 (29.9%)	10 (22.7%)	16 (37.2%)	0 -
2 使いすぎ	3 (3.5%)	2 (4.6%)	1 (2.3%)	0 -
3 足りない	12 (13.8%)	8 (18.2%)	4 (9.3%)	0 -
4 なんともいえない	45 (51.7%)	24 (54.6%)	21 (48.8%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	12 (21.8%)	8 (27.6%)	4 (15.4%)	0 -
2 使いすぎ	2 (3.6%)	2 (6.9%)	0 -	0 -
3 足りない	5 (9.1%)	3 (10.3%)	2 (7.7%)	0 -
4 なんともいえない	35 (63.6%)	15 (51.7%)	20 (76.9%)	0 -
無回答等	1 (1.8%)	1 (3.5%)	0 -	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	5 (20.8%)	3 (23.1%)	2 (18.2%)	0 -
2 使いすぎ	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
3 足りない	6 (25.0%)	4 (30.8%)	2 (18.2%)	0 -
4 なんともいえない	12 (50.0%)	5 (38.5%)	7 (63.6%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	0 -	0 -	0 -	0 -
2 使いすぎ	0 -	0 -	0 -	0 -
3 足りない	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
4 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

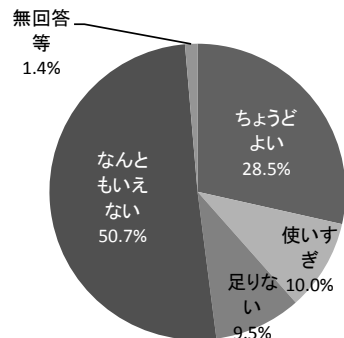
総数



男性



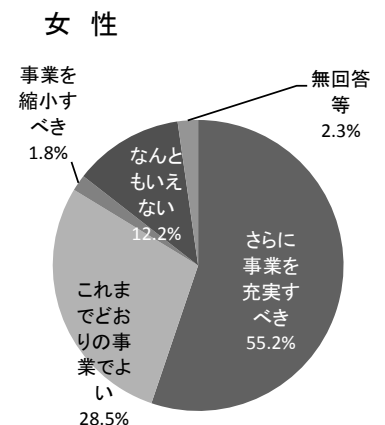
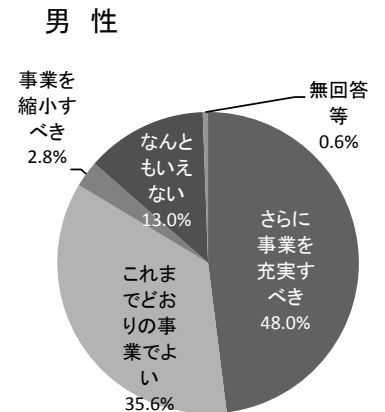
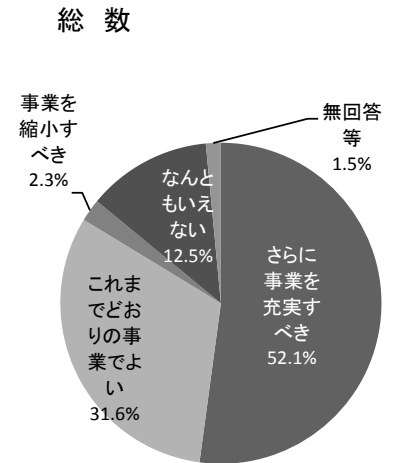
女性



No.1 減災の視点に立った防災対策の推進

問：シートの「5 今後の方向性」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	208 (52.1%)	85 (48.0%)	122 (55.2%)	1 (100.0%)
2 これまでどおりの事業でよい	126 (31.6%)	63 (35.6%)	63 (28.5%)	0 (0.0%)
3 事業を縮小すべき	9 (2.3%)	5 (2.8%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)
4 なんともいえない	50 (12.5%)	23 (13.0%)	27 (12.2%)	0 (0.0%)
無回答等	6 (1.5%)	1 (0.6%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	3 (37.5%)	0 -	3 (60.0%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	3 (37.5%)	2 (66.7%)	1 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	12 (42.9%)	6 (46.2%)	6 (40.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	14 (50.0%)	5 (38.5%)	9 (60.0%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	2 (7.1%)	2 (15.4%)	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	31 (44.9%)	6 (24.0%)	25 (56.8%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	24 (34.8%)	11 (44.0%)	13 (29.6%)	0 -
3 事業を縮小すべき	3 (4.4%)	2 (8.0%)	1 (2.3%)	0 -
4 なんともいえない	10 (14.5%)	6 (24.0%)	4 (9.1%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	39 (49.4%)	14 (43.8%)	25 (53.2%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	30 (38.0%)	13 (40.6%)	17 (36.2%)	0 -
3 事業を縮小すべき	2 (2.5%)	2 (6.3%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	7 (8.9%)	3 (9.4%)	4 (8.5%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	28 (58.3%)	10 (55.6%)	18 (60.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	14 (29.2%)	5 (27.8%)	9 (30.0%)	0 -
3 事業を縮小すべき	2 (4.2%)	1 (5.6%)	1 (3.3%)	0 -
4 なんともいえない	4 (8.3%)	2 (11.1%)	2 (6.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	51 (58.6%)	23 (52.3%)	28 (65.1%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	24 (27.6%)	17 (38.6%)	7 (16.3%)	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
4 なんともいえない	10 (11.5%)	4 (9.1%)	6 (14.0%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	32 (58.2%)	18 (62.1%)	14 (53.9%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	13 (23.6%)	9 (31.0%)	4 (15.4%)	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (1.8%)	0 -	1 (3.9%)	0 -
4 なんともいえない	7 (12.7%)	1 (3.5%)	6 (23.1%)	0 -
無回答等	2 (3.6%)	1 (3.5%)	1 (3.9%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	12 (50.0%)	7 (53.9%)	5 (45.5%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	4 (16.7%)	3 (23.1%)	1 (9.1%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	7 (29.2%)	3 (23.1%)	4 (36.4%)	0 -
無回答等	1 (4.2%)	0 -	1 (9.1%)	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
2 これまでどおりの事業でよい	0 -	0 -	0 -	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -



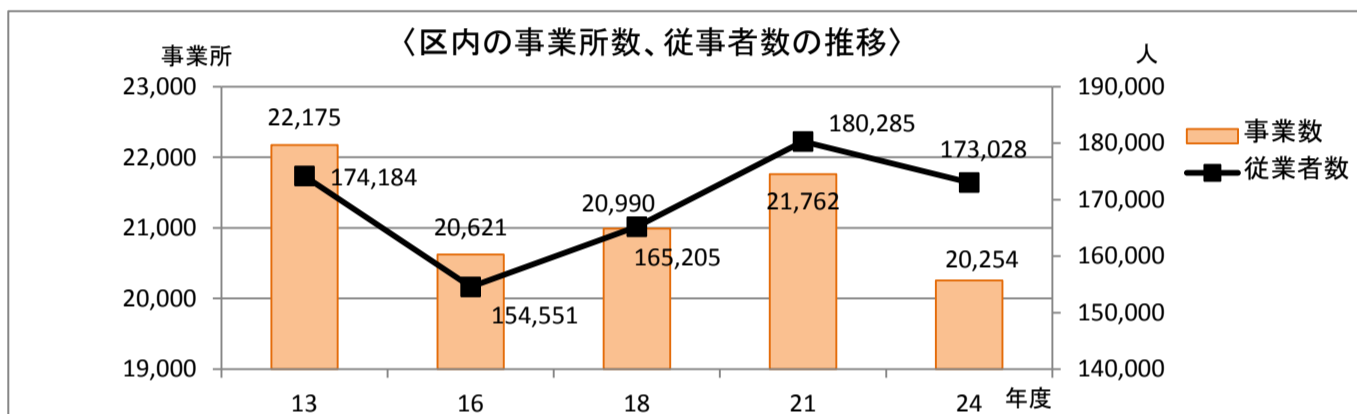
No.2 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興

1 目標（平成33年度の杉並区の姿）

○区と区内産業団体等が一体となって様々な産業振興策を実施し、区内経済が着実に活性化してきています。
 ○就労支援や起業支援等の取組により、多くの意欲ある現役世代等の就職が叶うとともに、若者等の起業が進んでいます。
 ○地域の特性を活かした医療・福祉などの生活支援産業や、ICT(情報通信技術)・アニメなどの知的産業が成長してきています。
 ○区内農業者による地産地消マーケットなどの取組が行われ、学校給食へ農産物が提供されるなど、都市型農業の持つ多面性が活かされるようになってきています。

2 主な取組・成果

取組	数量	内容
産業支援の環境整備(産業振興センターの開設及び産業振興審議会の設置)	—	平成24年5月に産業振興センターを開設し、区内産業団体との連携強化を図るとともに、産業振興審議会を設置しました。また、産業振興計画を平成25年4月に改定しました。
就労支援・雇用促進	—	平成24年12月に就労支援センターを開設し、若者を中心に個々の状況に応じたきめ細かい就労支援をハローワークと一体となって行いました。開設から4か月間で、就労準備相談は212人の利用があり、就職決定者は25人でした。また、ハローワークでの就職決定者は84人でした。
地域特性を活かした商店街活性化の促進	—	商店街装飾灯のLED化：11商店会（285本）、防犯カメラの設置：3商店会（43台）に整備助成を行い、安全・安心に利用できる生活支援拠点としての商店街づくりを進めました。また、地域の特性を活かした商店街活性化の取組や、若手事業者の団体が提案する意欲的でアイデアが活かされた事業を支援することにより、商店街の魅力向上を図りました。



3 かかった経費

平成24年度にこの施策にかかった経費は、事業費と人件費を合わせ、約10億4千万円でした。このうち、事業費は約8億4千万円、人件費は約2億円です。主な事業費としては、商店街支援に約3億5千万円、中小企業支援に約1億5千万円、産業支援の環境整備に約1億円、アニメーションミュージアムの運営など、アニメの振興と活用に約6千万円となっています。

区民一人あたりの額

この事業 1,931円
 区の全ての事業 42万7千円

4 自己評価

産業振興センターの開設や産業振興審議会の設置などにより、産業振興の基盤整備を図りました。「産業振興計画の改定」、「(仮称)中小企業振興基本条例の制定」について産業振興審議会に諮問し、12月に計画改定についての答申を受けました。その後、区民等の意見提出手続を経て、平成25年4月に計画を改定しました。条例については、(仮称)産業振興基本条例として制定すべきとの意見を元に検討が進められています。

商店街の支援では、防犯カメラの設置や装飾灯のLED化を進めるとともに、新設した「地域特性にあった商店街支援事業」、「商店街若手支援事業」の活用により、創意工夫とアイデアが活かされた意欲的な事業を支援し、商店街の活性化に向けた取組が進みました。

また、現役世代への就労支援、とりわけ若者の就労環境の悪化により若者の就労支援が喫緊の課題となっていることから、12月に「就労支援センター」を開設し、区とハローワークとが一体となって就労支援をスタートさせ、合わせて109名の就労につながりました。

5 今後の施策の方向

商店街は、高齢化による人材不足や経営意欲の低下が顕在化していることから、企業やNPO等が商店街の活性化にかかわっていただけるような制度の構築を進めます。

農業の支援・育成については、都市農地や農業の必要性を区民に理解してもらうため、安全安心な農産物の生産量向上のための新たな集荷配送システムの構築や、体験農園の開園に向けた農家への働きかけを進めます。

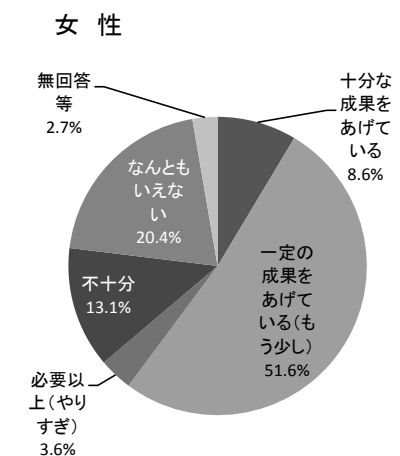
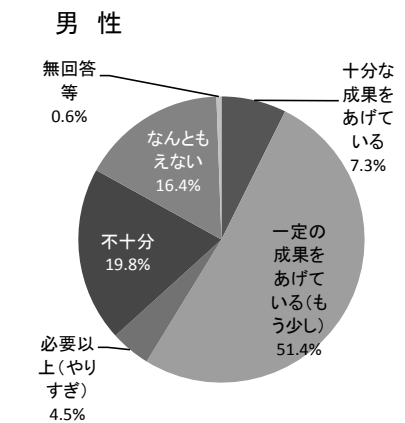
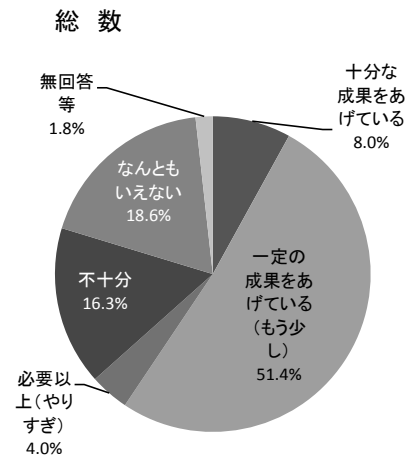
就労困難者に対する社会参加・中間的就労の取組については、区内事業者と十分に協議し、相互理解を深めた上で実効性のある事業としていきます。また、ハローワークとの連携により、区内企業の求人を掘り起こし、求職者への積極的な情報提供や就職面接会の開催などにより、企業が求める人材の採用につながるよう取り組んでいきます。

こうした取組を進めることにより、改定した産業振興計画に基づき、地域の特性を活かし、総合的なまちづくりの視点を取り入れながら着実に事業を推進し、「地域のにぎわいと活力を生み出す 住環境と調和した杉並らしい産業の振興」(同計画の基本指針)を目指します。

No.2 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興

問：シートの「2 取組状況・成果」「4 自己評価」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	32 (8.0%)	13 (7.3%)	19 (8.6%)	0 (0.0%)
2 一定の成果をあげている (もう少し)	205 (51.4%)	91 (51.4%)	114 (51.6%)	0 (0.0%)
3 必要以上 (やりすぎ)	16 (4.0%)	8 (4.5%)	8 (3.6%)	0 (0.0%)
4 不十分	65 (16.3%)	35 (19.8%)	29 (13.1%)	1 (100.0%)
5 なんともしえない	74 (18.6%)	29 (16.4%)	45 (20.4%)	0 (0.0%)
無回答等	7 (1.8%)	1 (0.6%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	5 (62.5%)	2 (66.7%)	3 (60.0%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	0 -	0 -	0 -	0 -
5 なんともしえない	3 (37.5%)	1 (33.3%)	2 (40.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	5 (17.9%)	4 (30.8%)	1 (6.7%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	18 (64.3%)	7 (53.9%)	11 (73.3%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	3 (10.7%)	1 (7.7%)	2 (13.3%)	0 -
5 なんともしえない	2 (7.1%)	1 (7.7%)	1 (6.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	6 (8.7%)	0 -	6 (13.6%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	33 (47.8%)	14 (56.0%)	19 (43.2%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	3 (4.4%)	2 (8.0%)	1 (2.3%)	0 -
4 不十分	17 (24.6%)	9 (36.0%)	8 (18.2%)	0 -
5 なんともしえない	8 (11.6%)	0 -	8 (18.2%)	0 -
無回答等	2 (2.9%)	0 -	2 (4.6%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	5 (6.3%)	1 (3.1%)	4 (8.5%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	36 (45.6%)	15 (46.9%)	21 (44.7%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	8 (10.1%)	2 (6.3%)	6 (12.8%)	0 -
4 不十分	10 (12.7%)	6 (18.8%)	4 (8.5%)	0 -
5 なんともしえない	19 (24.1%)	8 (25.0%)	11 (23.4%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	2 (4.2%)	1 (5.6%)	1 (3.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	25 (52.1%)	6 (33.3%)	19 (63.3%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	1 (2.1%)	1 (5.6%)	0 -	0 -
4 不十分	10 (20.8%)	7 (38.9%)	3 (10.0%)	0 -
5 なんともしえない	10 (20.8%)	3 (16.7%)	7 (23.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	7 (8.1%)	3 (6.8%)	4 (9.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	50 (57.5%)	25 (56.8%)	25 (58.1%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	2 (2.3%)	2 (4.6%)	0 -	0 -
4 不十分	13 (14.9%)	7 (15.9%)	6 (14.0%)	0 -
5 なんともしえない	14 (16.1%)	7 (15.9%)	7 (16.3%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	4 (7.3%)	1 (3.5%)	3 (11.5%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	32 (58.2%)	18 (62.1%)	14 (53.9%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	2 (3.6%)	1 (3.5%)	1 (3.9%)	0 -
4 不十分	6 (10.9%)	4 (13.8%)	2 (7.7%)	0 -
5 なんともしえない	8 (14.6%)	4 (13.8%)	4 (15.4%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	3 (12.5%)	3 (23.1%)	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	6 (25.0%)	4 (30.8%)	2 (18.2%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	5 (20.8%)	1 (7.7%)	4 (36.4%)	0 -
5 なんともしえない	10 (41.7%)	5 (38.5%)	5 (45.5%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	0 -	0 -	0 -	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
5 なんともしえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

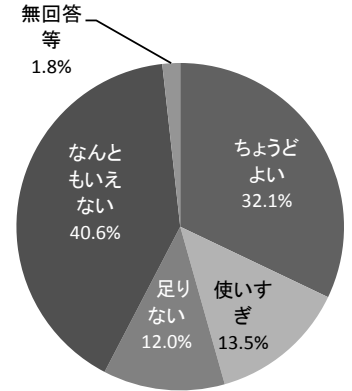


No.2 地域の特徴を活かし将来を見据えた産業の振興

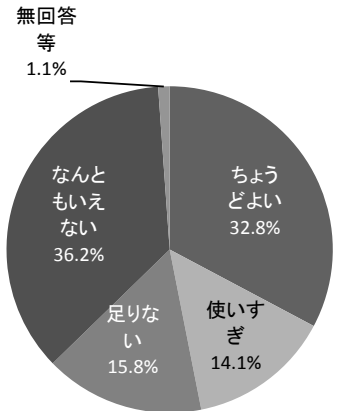
問： シートの「3 かかった経費」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	128 (32.1%)	58 (32.8%)	70 (31.7%)	0 (0.0%)
2 使いすぎ	54 (13.5%)	25 (14.1%)	29 (13.1%)	0 (0.0%)
3 足りない	48 (12.0%)	28 (15.8%)	19 (8.6%)	1 (100.0%)
4 なんともいえない	162 (40.6%)	64 (36.2%)	98 (44.3%)	0 (0.0%)
無回答等	7 (1.8%)	2 (1.1%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	3 (37.5%)	2 (66.7%)	1 (20.0%)	0 -
2 使いすぎ	0 -	0 -	0 -	0 -
3 足りない	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	5 (62.5%)	1 (33.3%)	4 (80.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	10 (35.7%)	6 (46.2%)	4 (26.7%)	0 -
2 使いすぎ	5 (17.9%)	0 -	5 (33.3%)	0 -
3 足りない	5 (17.9%)	2 (15.4%)	3 (20.0%)	0 -
4 なんともいえない	8 (28.6%)	5 (38.5%)	3 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	23 (33.3%)	8 (32.0%)	15 (34.1%)	0 -
2 使いすぎ	12 (17.4%)	6 (24.0%)	6 (13.6%)	0 -
3 足りない	8 (11.6%)	3 (12.0%)	5 (11.4%)	0 -
4 なんともいえない	25 (36.2%)	8 (32.0%)	17 (38.6%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	27 (34.2%)	10 (31.3%)	17 (36.2%)	0 -
2 使いすぎ	18 (22.8%)	7 (21.9%)	11 (23.4%)	0 -
3 足りない	4 (5.1%)	4 (12.5%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	29 (36.7%)	11 (34.4%)	18 (38.3%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	16 (33.3%)	5 (27.8%)	11 (36.7%)	0 -
2 使いすぎ	7 (14.6%)	4 (22.2%)	3 (10.0%)	0 -
3 足りない	9 (18.8%)	6 (33.3%)	3 (10.0%)	0 -
4 なんともいえない	16 (33.3%)	3 (16.7%)	13 (43.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	30 (34.5%)	15 (34.1%)	15 (34.9%)	0 -
2 使いすぎ	6 (6.9%)	3 (6.8%)	3 (7.0%)	0 -
3 足りない	12 (13.8%)	8 (18.2%)	4 (9.3%)	0 -
4 なんともいえない	38 (43.7%)	18 (40.9%)	20 (46.5%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	11 (20.0%)	5 (17.2%)	6 (23.1%)	0 -
2 使いすぎ	5 (9.1%)	4 (13.8%)	1 (3.9%)	0 -
3 足りない	5 (9.1%)	4 (13.8%)	1 (3.9%)	0 -
4 なんともいえない	31 (56.4%)	15 (51.7%)	16 (61.5%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	8 (33.3%)	7 (53.9%)	1 (9.1%)	0 -
2 使いすぎ	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
3 足りない	4 (16.7%)	1 (7.7%)	3 (27.3%)	0 -
4 なんともいえない	10 (41.7%)	3 (23.1%)	7 (63.6%)	0 -
無回答等	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	0 -	0 -	0 -	0 -
2 使いすぎ	0 -	0 -	0 -	0 -
3 足りない	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
4 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

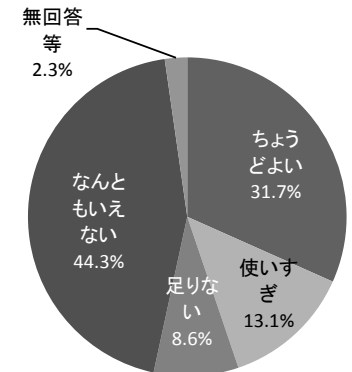
総数



男性



女性

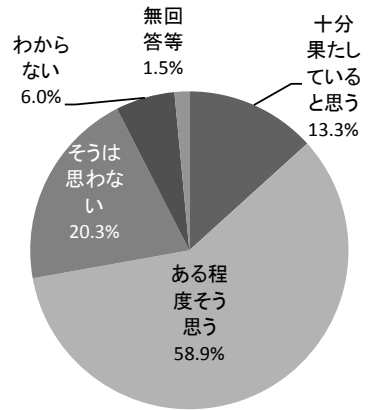


No.2 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興

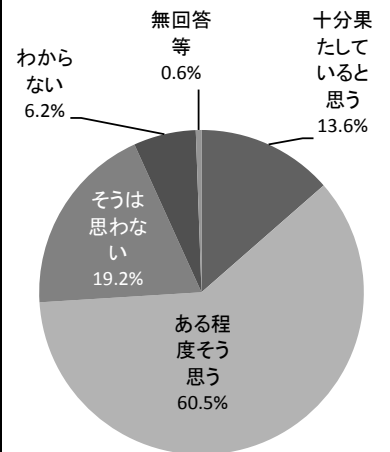
問：商店街は、身近な買い物の場であるだけでなく、まちのにぎわいの創出や地域のコミュニティづくりの場として、中心的な役割を果たしていると思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 十分果たしていると思う	53 (13.3%)	24 (13.6%)	29 (13.1%)	0 (0.0%)
2 ある程度そう思う	235 (58.9%)	107 (60.5%)	128 (57.9%)	0 (0.0%)
3 そうは思わない	81 (20.3%)	34 (19.2%)	47 (21.3%)	0 (0.0%)
4 わからない	24 (6.0%)	11 (6.2%)	12 (5.4%)	1 (100.0%)
無回答等	6 (1.5%)	1 (0.6%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 十分果たしていると思う	1 (12.5%)	1 (33.3%)	0 -	0 -
2 ある程度そう思う	5 (62.5%)	1 (33.3%)	4 (80.0%)	0 -
3 そうは思わない	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
4 わからない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 十分果たしていると思う	4 (14.3%)	1 (7.7%)	3 (20.0%)	0 -
2 ある程度そう思う	18 (64.3%)	8 (61.5%)	10 (66.7%)	0 -
3 そうは思わない	3 (10.7%)	2 (15.4%)	1 (6.7%)	0 -
4 わからない	3 (10.7%)	2 (15.4%)	1 (6.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 十分果たしていると思う	11 (15.9%)	5 (20.0%)	6 (13.6%)	0 -
2 ある程度そう思う	43 (62.3%)	18 (72.0%)	25 (56.8%)	0 -
3 そうは思わない	11 (15.9%)	2 (8.0%)	9 (20.5%)	0 -
4 わからない	2 (2.9%)	0 -	2 (4.6%)	0 -
無回答等	2 (2.9%)	0 -	2 (4.6%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 十分果たしていると思う	12 (15.2%)	6 (18.8%)	6 (12.8%)	0 -
2 ある程度そう思う	45 (57.0%)	16 (50.0%)	29 (61.7%)	0 -
3 そうは思わない	18 (22.8%)	8 (25.0%)	10 (21.3%)	0 -
4 わからない	3 (3.8%)	2 (6.3%)	1 (2.1%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 十分果たしていると思う	10 (20.8%)	4 (22.2%)	6 (20.0%)	0 -
2 ある程度そう思う	27 (56.3%)	7 (38.9%)	20 (66.7%)	0 -
3 そうは思わない	9 (18.8%)	6 (33.3%)	3 (10.0%)	0 -
4 わからない	2 (4.2%)	1 (5.6%)	1 (3.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 十分果たしていると思う	12 (13.8%)	5 (11.4%)	7 (16.3%)	0 -
2 ある程度そう思う	46 (52.9%)	28 (63.6%)	18 (41.9%)	0 -
3 そうは思わない	22 (25.3%)	8 (18.2%)	14 (32.6%)	0 -
4 わからない	7 (8.1%)	3 (6.8%)	4 (9.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 十分果たしていると思う	3 (5.5%)	2 (6.9%)	1 (3.9%)	0 -
2 ある程度そう思う	34 (61.8%)	20 (69.0%)	14 (53.9%)	0 -
3 そうは思わない	11 (20.0%)	4 (13.8%)	7 (26.9%)	0 -
4 わからない	4 (7.3%)	2 (6.9%)	2 (7.7%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 十分果たしていると思う	0 -	0 -	0 -	0 -
2 ある程度そう思う	17 (70.8%)	9 (69.2%)	8 (72.7%)	0 -
3 そうは思わない	5 (20.8%)	3 (23.1%)	2 (18.2%)	0 -
4 わからない	2 (8.3%)	1 (7.7%)	1 (9.1%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 十分果たしていると思う	0 -	0 -	0 -	0 -
2 ある程度そう思う	0 -	0 -	0 -	0 -
3 そうは思わない	0 -	0 -	0 -	0 -
4 わからない	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

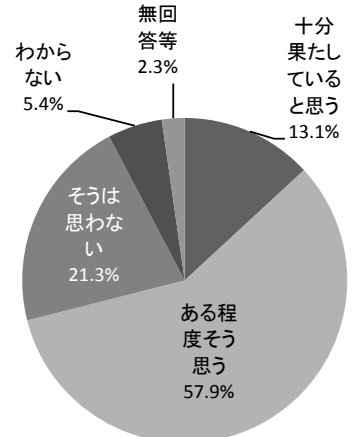
総数



男性



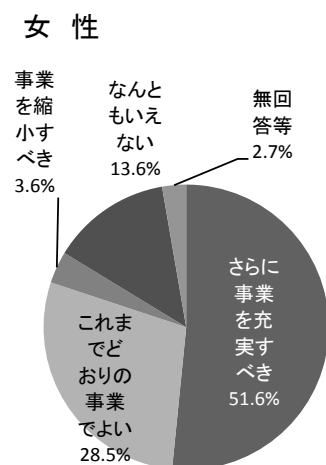
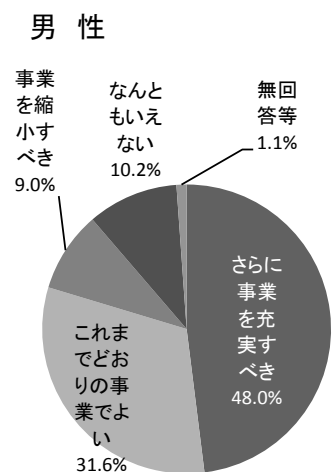
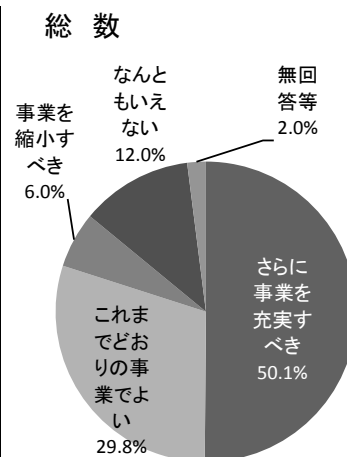
女性



No.2 地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興

問：シートの「5 今後の方向性」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	200 (50.1%)	85 (48.0%)	114 (51.6%)	1 (100.0%)
2 これまでどおりの事業でよい	119 (29.8%)	56 (31.6%)	63 (28.5%)	0 (0.0%)
3 事業を縮小すべき	24 (6.0%)	16 (9.0%)	8 (3.6%)	0 (0.0%)
4 なんともいえない	48 (12.0%)	18 (10.2%)	30 (13.6%)	0 (0.0%)
無回答等	8 (2.0%)	2 (1.1%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	3 (37.5%)	1 (33.3%)	2 (40.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	3 (37.5%)	1 (33.3%)	2 (40.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	12 (42.9%)	4 (30.8%)	8 (53.3%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	12 (42.9%)	6 (46.2%)	6 (40.0%)	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (3.6%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	3 (10.7%)	2 (15.4%)	1 (6.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	34 (49.3%)	13 (52.0%)	21 (47.7%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	22 (31.9%)	6 (24.0%)	16 (36.4%)	0 -
3 事業を縮小すべき	7 (10.1%)	5 (20.0%)	2 (4.6%)	0 -
4 なんともいえない	5 (7.3%)	1 (4.0%)	4 (9.1%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	34 (43.0%)	14 (43.8%)	20 (42.6%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	23 (29.1%)	9 (28.1%)	14 (29.8%)	0 -
3 事業を縮小すべき	9 (11.4%)	5 (15.6%)	4 (8.5%)	0 -
4 なんともいえない	12 (15.2%)	4 (12.5%)	8 (17.0%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	26 (54.2%)	11 (61.1%)	15 (50.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	11 (22.9%)	1 (5.6%)	10 (33.3%)	0 -
3 事業を縮小すべき	3 (6.3%)	3 (16.7%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	7 (14.6%)	3 (16.7%)	4 (13.3%)	0 -
無回答等	1 (2.1%)	0 -	1 (3.3%)	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	47 (54.0%)	20 (45.5%)	27 (62.8%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	26 (29.9%)	18 (40.9%)	8 (18.6%)	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
4 なんともいえない	11 (12.6%)	5 (11.4%)	6 (14.0%)	0 -
無回答等	2 (2.3%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	32 (58.2%)	16 (55.2%)	16 (61.5%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	12 (21.8%)	8 (27.6%)	4 (15.4%)	0 -
3 事業を縮小すべき	3 (5.5%)	2 (6.9%)	1 (3.9%)	0 -
4 なんともいえない	5 (9.1%)	2 (6.9%)	3 (11.5%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	11 (45.8%)	6 (46.2%)	5 (45.5%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	11 (45.8%)	7 (53.9%)	4 (36.4%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	2 (8.3%)	0 -	2 (18.2%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
2 これまでどおりの事業でよい	0 -	0 -	0 -	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -



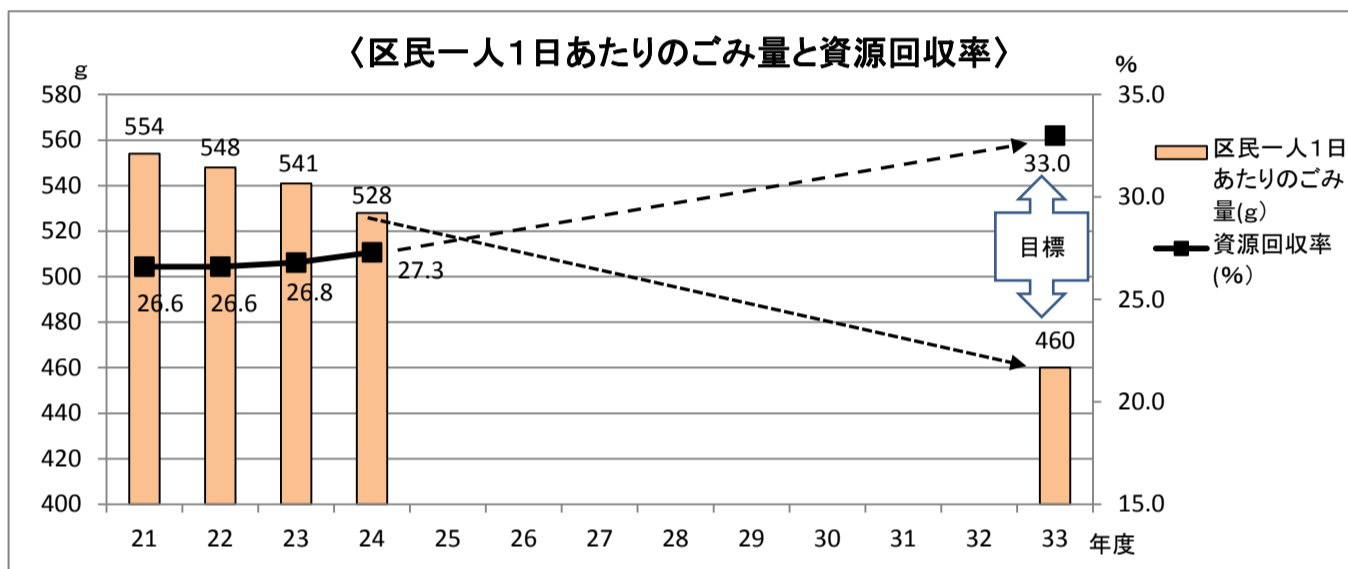
No.3 ごみの減量と資源化の推進

1 目標（平成33年度の杉並区の姿）

○ごみの減量・資源化に対する区民意識の向上が図られ、家庭や事業所での分別の徹底により、資源回収量が増加し、ごみ量は着実に減少しています。
○集積所へのごみ出しのルール・マナーが守られ、空き地や私道への不法投棄も減少し、まちの美観が保たれています。また、カラス対策の効果が上がり、集積所のごみの散乱は年々減少してきています。

2 主な取組・成果

取組	数量	内容
「ごみ・資源の収集カレンダー」等の発行	435,027部	「ごみ・資源の収集カレンダー」は、区民の意見等をもとに内容を精査し、全世帯に配布しました。その他、清掃情報紙「ごみパックン」「ごみパックン中学生版」などを発行し、町会、スーパー、小中学生に配布しました。
資源の回収	32,372トン	再商品化が可能な古紙、びん、缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装の資源物を分別回収することにより、資源回収率は27.3%となっています。
リサイクル活動の支援	—	集団回収の活動団体は、23年度実績から15団体増加し401団体となり、回収量も3%増加し6,824,407トンでした。コンポスト容器・生ごみ処理機の購入費助成は134件で、過去3年間で一番多い件数となっています。



3 かかった経費

平成24年度にこの施策にかかった経費は、事業費と人件費を合わせ、約64億1千万円でした。このうち、事業費は約40億8千万円、人件費は約23億4千万円です。主な事業費としては、古紙、びん、缶、ペットボトルなど資源の回収に約21億7千万円、ごみ・し尿の収集・運搬に約16億7千万円です。

区民一人あたりの額

この事業 11,883円
区の全ての事業 42万7千円

4 自己評価

清掃情報紙やごみ・資源の収集カレンダーによるごみの分別・ごみ出しルールの周知徹底、資源の集団回収事業の拡充への取組など、ごみの減量・資源化に対する区民の意識啓発を粘り強く行ったことにより、平成24年度のごみ量は前年度と比較し、約2,322トン減少し区民一人1日あたりのごみ量が541gから528gとなりました。また、全体の資源回収量（行政回収+集団回収+拠点回収）は39,196トンで、前年度と比較して123トンの増加となり、資源回収率は、26.8%から27.3%へと向上しました。区民一人1日あたりのごみ量は、23区で最少レベルにあり、おおむねの成果は得られました。

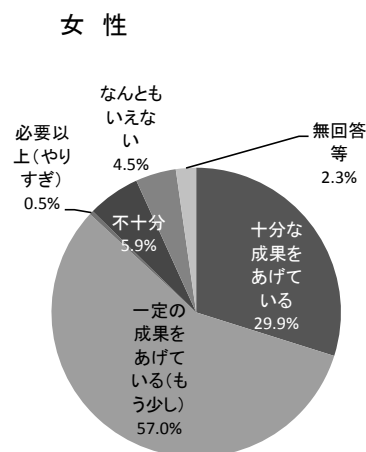
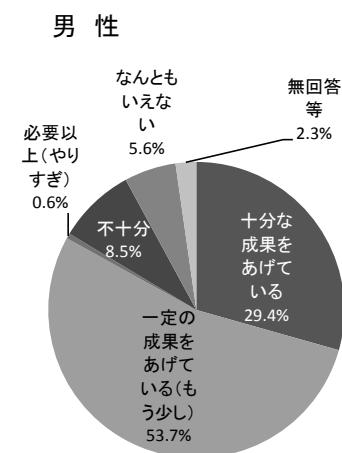
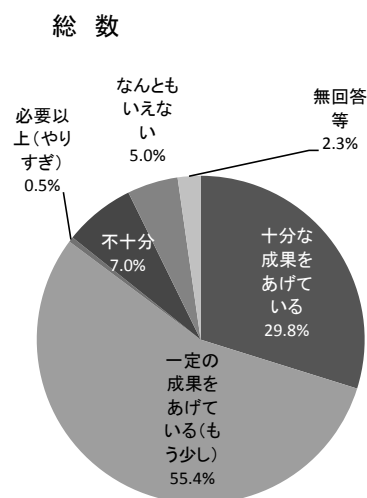
5 今後の施策の方向

ごみの減量・資源化を推進するため、あらゆる媒体を通じて、区民・事業者に対して幅広くわかりやすい分別方法や、ごみの発生抑制となるリデュース、リユース、リサイクルの「3R」を呼びかけていきます。また、区民の自主的な集団回収活動を支援し実施団体を増やす取組や、資源抜き取り対策を継続することにより良質な資源の回収を安定的に進めます。さらに平成25年度は、粗大ごみからの有用金属の回収充実、小型家電の資源化、若年層向けにごみ出しルール等の周知徹底を図るため、スマートフォン向けアプリケーション（「なみすけのごみ出し達人（マスター）」）の作成・運用、平成26年度開始を目指した不燃ごみの再資源化の検討に取り組み、更なるごみの減量・資源化を推進します。

No.3 ごみの減量と資源化の推進

問： シートの「2 取組状況・成果」「4 自己評価」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総 数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	119 (29.8%)	52 (29.4%)	66 (29.9%)	1 (100.0%)
2 一定の成果をあげている (もう少し)	221 (55.4%)	95 (53.7%)	126 (57.0%)	0 (0.0%)
3 必要以上 (やりすぎ)	2 (0.5%)	1 (0.6%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
4 不十分	28 (7.0%)	15 (8.5%)	13 (5.9%)	0 (0.0%)
5 なんともいえない	20 (5.0%)	10 (5.7%)	10 (4.5%)	0 (0.0%)
無回答等	9 (2.3%)	4 (2.3%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	3 (37.5%)	0 -	3 (60.0%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	2 (25.0%)	2 (66.7%)	0 -	0 -
5 なんともいえない	3 (37.5%)	1 (33.3%)	2 (40.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	10 (35.7%)	6 (46.2%)	4 (26.7%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	14 (50.0%)	6 (46.2%)	8 (53.3%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	2 (7.1%)	0 -	2 (13.3%)	0 -
5 なんともいえない	2 (7.1%)	1 (7.7%)	1 (6.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	19 (27.5%)	4 (16.0%)	15 (34.1%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	36 (52.2%)	15 (60.0%)	21 (47.7%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	1 (1.5%)	1 (4.0%)	0 -	0 -
4 不十分	9 (13.0%)	5 (20.0%)	4 (9.1%)	0 -
5 なんともいえない	3 (4.4%)	0 -	3 (6.8%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	30 (38.0%)	14 (43.8%)	16 (34.0%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	38 (48.1%)	13 (40.6%)	25 (53.2%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
4 不十分	4 (5.1%)	1 (3.1%)	3 (6.4%)	0 -
5 なんともいえない	3 (3.8%)	3 (9.4%)	0 -	0 -
無回答等	3 (3.8%)	1 (3.1%)	2 (4.3%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	18 (37.5%)	7 (38.9%)	11 (36.7%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	25 (52.1%)	8 (44.4%)	17 (56.7%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	2 (4.2%)	1 (5.6%)	1 (3.3%)	0 -
5 なんともいえない	3 (6.3%)	2 (11.1%)	1 (3.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	22 (25.3%)	10 (22.7%)	12 (27.9%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	57 (65.5%)	30 (68.2%)	27 (62.8%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	3 (3.5%)	2 (4.6%)	1 (2.3%)	0 -
5 なんともいえない	3 (3.5%)	1 (2.3%)	2 (4.7%)	0 -
無回答等	2 (2.3%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	15 (27.3%)	8 (27.6%)	7 (26.9%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	33 (60.0%)	16 (55.2%)	17 (65.4%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	2 (3.6%)	2 (6.9%)	0 -	0 -
5 なんともいえない	2 (3.6%)	1 (3.5%)	1 (3.9%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	2 (6.9%)	1 (3.9%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	4 (16.7%)	3 (23.1%)	1 (9.1%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	15 (62.5%)	7 (53.9%)	8 (72.7%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	4 (16.7%)	2 (15.4%)	2 (18.2%)	0 -
5 なんともいえない	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
2 一定の成果をあげている (もう少し)	0 -	0 -	0 -	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	0 -	0 -	0 -	0 -
5 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

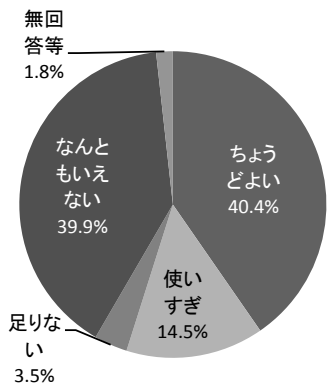


No.3 ごみの減量と資源化の推進

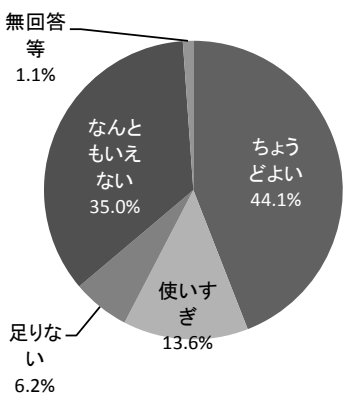
問： シートの「3 かかった経費」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	161 (40.4%)	78 (44.1%)	83 (37.6%)	0 (0.0%)
2 使いすぎ	58 (14.5%)	24 (13.6%)	33 (14.9%)	1 (100.0%)
3 足りない	14 (3.5%)	11 (6.2%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)
4 なんともない	159 (39.9%)	62 (35.0%)	97 (43.9%)	0 (0.0%)
無回答等	7 (1.8%)	2 (1.1%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	1 (12.5%)	1 (33.3%)	0 -	0 -
2 使いすぎ	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
3 足りない	1 (12.5%)	1 (33.3%)	0 -	0 -
4 なんともない	5 (62.5%)	1 (33.3%)	4 (80.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	9 (32.1%)	5 (38.5%)	4 (26.7%)	0 -
2 使いすぎ	9 (32.1%)	4 (30.8%)	5 (33.3%)	0 -
3 足りない	2 (7.1%)	1 (7.7%)	1 (6.7%)	0 -
4 なんともない	8 (28.6%)	3 (23.1%)	5 (33.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	29 (42.0%)	9 (36.0%)	20 (45.5%)	0 -
2 使いすぎ	15 (21.7%)	6 (24.0%)	9 (20.5%)	0 -
3 足りない	1 (1.5%)	1 (4.0%)	0 -	0 -
4 なんともない	23 (33.3%)	9 (36.0%)	14 (31.8%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	35 (44.3%)	16 (50.0%)	19 (40.4%)	0 -
2 使いすぎ	13 (16.5%)	3 (9.4%)	10 (21.3%)	0 -
3 足りない	1 (1.3%)	1 (3.1%)	0 -	0 -
4 なんともない	28 (35.4%)	12 (37.5%)	16 (34.0%)	0 -
無回答等	2 (2.5%)	0 -	2 (4.3%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	21 (43.8%)	7 (38.9%)	14 (46.7%)	0 -
2 使いすぎ	6 (12.5%)	4 (22.2%)	2 (6.7%)	0 -
3 足りない	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともない	21 (43.8%)	7 (38.9%)	14 (46.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	36 (41.4%)	20 (45.5%)	16 (37.2%)	0 -
2 使いすぎ	9 (10.3%)	6 (13.6%)	3 (7.0%)	0 -
3 足りない	4 (4.6%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)	0 -
4 なんともない	37 (42.5%)	15 (34.1%)	22 (51.2%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	21 (38.2%)	14 (48.3%)	7 (26.9%)	0 -
2 使いすぎ	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
3 足りない	1 (1.8%)	1 (3.5%)	0 -	0 -
4 なんともない	27 (49.1%)	11 (37.9%)	16 (61.5%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	2 (6.9%)	1 (3.9%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	9 (37.5%)	6 (46.2%)	3 (27.3%)	0 -
2 使いすぎ	1 (4.2%)	0 -	1 (9.1%)	0 -
3 足りない	4 (16.7%)	3 (23.1%)	1 (9.1%)	0 -
4 なんともない	10 (41.7%)	4 (30.8%)	6 (54.6%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	0 -	0 -	0 -	0 -
2 使いすぎ	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
3 足りない	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

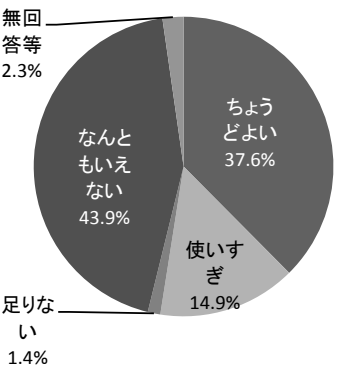
総数



男性



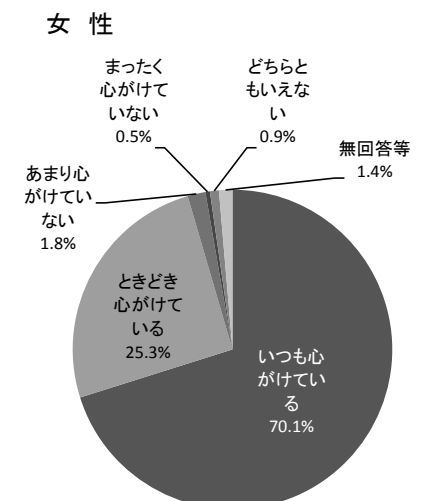
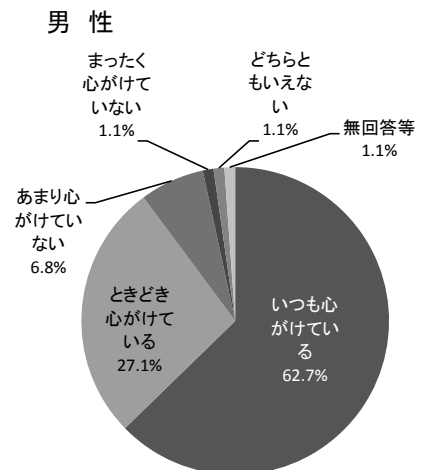
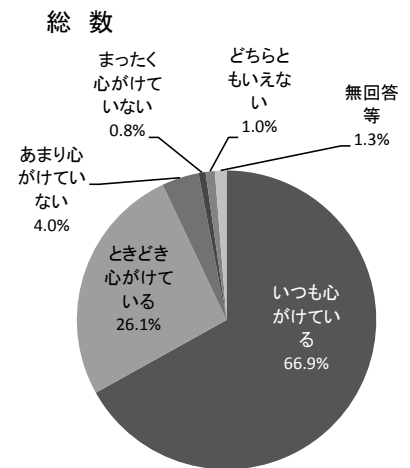
女性



No.3 ごみの減量と資源化の推進

問： あなたは、日ごろから、ごみの減量やリサイクルを心がけていますか。

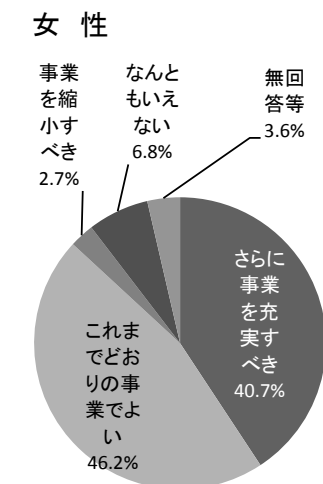
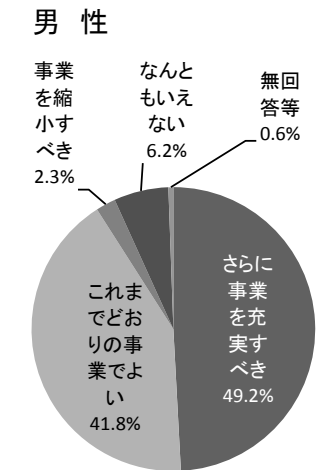
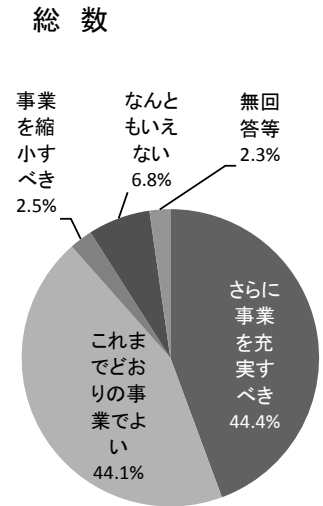
	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 いつも心がけている	267 (66.9%)	111 (62.7%)	155 (70.1%)	1 (100.0%)
2 ときどき心がけている	104 (26.1%)	48 (27.1%)	56 (25.3%)	0 (0.0%)
3 あまり心がけていない	16 (4.0%)	12 (6.8%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)
4 まったく心がけていない	3 (0.8%)	2 (1.1%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
5 どちらともいえない	4 (1.0%)	2 (1.1%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)
無回答等	5 (1.3%)	2 (1.1%)	3 (1.4%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 いつも心がけている	3 (37.5%)	0 -	3 (60.0%)	0 -
2 ときどき心がけている	2 (25.0%)	2 (66.7%)	0 -	0 -
3 あまり心がけていない	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
4 まったく心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
5 どちらともいえない	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 いつも心がけている	8 (28.6%)	4 (30.8%)	4 (26.7%)	0 -
2 ときどき心がけている	13 (46.4%)	4 (30.8%)	9 (60.0%)	0 -
3 あまり心がけていない	5 (17.9%)	4 (30.8%)	1 (6.7%)	0 -
4 まったく心がけていない	2 (7.1%)	1 (7.7%)	1 (6.7%)	0 -
5 どちらともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 いつも心がけている	37 (53.6%)	12 (48.0%)	25 (56.8%)	0 -
2 ときどき心がけている	29 (42.0%)	11 (44.0%)	18 (40.9%)	0 -
3 あまり心がけていない	2 (2.9%)	2 (8.0%)	0 -	0 -
4 まったく心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
5 どちらともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 いつも心がけている	53 (67.1%)	21 (65.6%)	32 (68.1%)	0 -
2 ときどき心がけている	23 (29.1%)	9 (28.1%)	14 (29.8%)	0 -
3 あまり心がけていない	1 (1.3%)	1 (3.1%)	0 -	0 -
4 まったく心がけていない	1 (1.3%)	1 (3.1%)	0 -	0 -
5 どちらともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 いつも心がけている	38 (79.2%)	13 (72.2%)	25 (83.3%)	0 -
2 ときどき心がけている	9 (18.8%)	4 (22.2%)	5 (16.7%)	0 -
3 あまり心がけていない	1 (2.1%)	1 (5.6%)	0 -	0 -
4 まったく心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
5 どちらともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 いつも心がけている	67 (77.0%)	31 (70.5%)	36 (83.7%)	0 -
2 ときどき心がけている	15 (17.2%)	9 (20.5%)	6 (14.0%)	0 -
3 あまり心がけていない	3 (3.5%)	2 (4.6%)	1 (2.3%)	0 -
4 まったく心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
5 どちらともいえない	2 (2.3%)	2 (4.6%)	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 いつも心がけている	42 (76.4%)	20 (69.0%)	22 (84.6%)	0 -
2 ときどき心がけている	11 (20.0%)	8 (27.6%)	3 (11.5%)	0 -
3 あまり心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
4 まったく心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
5 どちらともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	2 (3.6%)	1 (3.5%)	1 (3.9%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 いつも心がけている	18 (75.0%)	10 (76.9%)	8 (72.7%)	0 -
2 ときどき心がけている	2 (8.3%)	1 (7.7%)	1 (9.1%)	0 -
3 あまり心がけていない	2 (8.3%)	1 (7.7%)	1 (9.1%)	0 -
4 まったく心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
5 どちらともいえない	1 (4.2%)	0 -	1 (9.1%)	0 -
無回答等	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 いつも心がけている	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
2 ときどき心がけている	0 -	0 -	0 -	0 -
3 あまり心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
4 まったく心がけていない	0 -	0 -	0 -	0 -
5 どちらともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -



No.3 ごみの減量と資源化の推進

問： シートの「5 今後の方向性」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総 数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	177 (44.4%)	87 (49.2%)	90 (40.7%)	0 (0.0%)
2 これまでどおりの事業でよい	176 (44.1%)	74 (41.8%)	102 (46.2%)	0 (0.0%)
3 事業を縮小すべき	10 (2.5%)	4 (2.3%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)
4 なんともいえない	27 (6.8%)	11 (6.2%)	15 (6.8%)	1 (100.0%)
無回答等	9 (2.3%)	1 (0.6%)	8 (3.6%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	4 (50.0%)	1 (33.3%)	3 (60.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	3 (37.5%)	2 (66.7%)	1 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	9 (32.1%)	4 (30.8%)	5 (33.3%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	15 (53.6%)	8 (61.5%)	7 (46.7%)	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (3.6%)	0 -	1 (6.7%)	0 -
4 なんともいえない	3 (10.7%)	1 (7.7%)	2 (13.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	23 (33.3%)	11 (44.0%)	12 (27.3%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	39 (56.5%)	12 (48.0%)	27 (61.4%)	0 -
3 事業を縮小すべき	2 (2.9%)	1 (4.0%)	1 (2.3%)	0 -
4 なんともいえない	3 (4.4%)	1 (4.0%)	2 (4.6%)	0 -
無回答等	2 (2.9%)	0 -	2 (4.6%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	37 (46.8%)	15 (46.9%)	22 (46.8%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	32 (40.5%)	13 (40.6%)	19 (40.4%)	0 -
3 事業を縮小すべき	3 (3.8%)	0 -	3 (6.4%)	0 -
4 なんともいえない	4 (5.1%)	4 (12.5%)	0 -	0 -
無回答等	3 (3.8%)	0 -	3 (6.4%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	17 (35.4%)	5 (27.8%)	12 (40.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	26 (54.2%)	9 (50.0%)	17 (56.7%)	0 -
3 事業を縮小すべき	2 (4.2%)	2 (11.1%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	3 (6.3%)	2 (11.1%)	1 (3.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	48 (55.2%)	24 (54.6%)	24 (55.8%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	32 (36.8%)	18 (40.9%)	14 (32.6%)	0 -
3 事業を縮小すべき	2 (2.3%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	0 -
4 なんともいえない	4 (4.6%)	1 (2.3%)	3 (7.0%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	27 (49.1%)	18 (62.1%)	9 (34.6%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	22 (40.0%)	10 (34.5%)	12 (46.2%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	3 (5.5%)	0 -	3 (11.5%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	12 (50.0%)	9 (69.2%)	3 (27.3%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	9 (37.5%)	4 (30.8%)	5 (45.5%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	3 (12.5%)	0 -	3 (27.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	0 -	0 -	0 -	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -



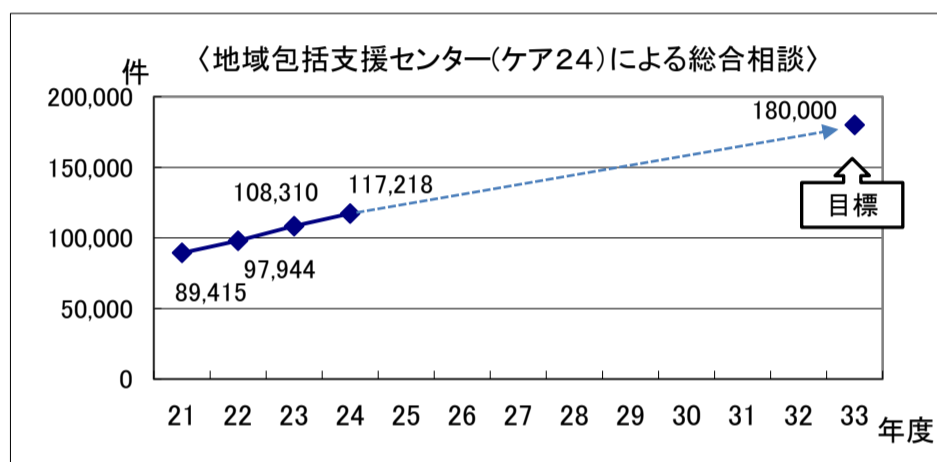
No.4 高齢者の在宅サービスの充実

1 目標（平成33年度の杉並区の姿）

- 高齢者が安心して在宅生活を継続できるよう、医療や介護、生活支援などが連携した包括的なサービスが充実しています。
- 在宅で介護する家族の負担軽減を図るため、介護者支援サービスが充実しています。

2 主な取組・成果

取組	数量	内容
高齢者緊急安全システム	1,146世帯	緊急時にペンダントを押すと消防署などに通報される緊急通報システムや火災安全システムなどにより、高齢者の見守り強化を進めています。
ほっと一息、介護者ヘルプ	635人	「ほっと一息、介護者ヘルプ」は、認知症の要介護者を介護する家族の負担軽減を図るため、要支援の認定を受けている要介護者を介護する家族も利用対象とするよう検討し、25年度から実施しています。
介護用品等の支給	4,161人	介護用品の支給は、入院時のおむつ代金の助成要件を紙おむつの現物支給要件と合わせることで支給手続面の負担軽減を図り、家族介護者の支援を強化しました。
地域包括支援センター(ケア24)による総合相談	117,218件	区内20箇所に設置されている地域包括支援センター(ケア24)では、介護等に関する総合的な相談や助言、調整を行っており、相談件数は毎年9,000件程前後伸びるなど、高齢者の身近な相談窓口として重要な役割を担っています。



※ 地域包括支援センター(ケア24)は、高齢者の方が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、あらゆる相談に応じるとともに、そのニーズに対応した介護・医療・福祉サービスを総合的に受けられるようにするため、地域の様々な社会資源等との連携調整を行うために設置しています。地域包括支援センター(ケア24)には、保健師、看護師、社会福祉士、主任ケアマネージャー等専門知識を有した職員を配置しています。

3 かかった経費

平成24年度にこの施策にかかった経費は、事業費と人件費を合わせ、約6億1千万円でした。このうち、事業費は約5億7千万円、人件費は約4千万円です。主な事業費としては、区内20箇所の地域包括支援センター(ケア24)に委託して行っている総合相談支援事業に約2億5千万円、介護用品の支給に2億9千万円、介護者の負担軽減を目的としたヘルパー派遣事業、継続的な見守りを行う高齢者緊急安全システムに約3千万円となっています。

区民一人あたりの額

この事業 3,336円
 区の全ての事業 42万7千円

4 自己評価

介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、多様な在宅支援サービスの充実を進めました。なかでも一人暮らし高齢者の孤立化を防止するため、配食サービスや緊急通報システムなど見守りサービスの向上を図り、重層的な見守り体制の強化に努めました。他に在宅生活を続けるための支援の強化として、緊急ショートステイ利用の前日対応を可能にするなど、区独自の在宅支援サービスを充実しました。

また、後方支援病床の確保に向け、新たに2箇所の協力病院と協定を締結し、在宅療養時の一時的な入院対応に備えるなど、在宅療養支援体制を強化しました。

5 今後の施策の方向

住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、「住まい」「医療」「介護」「生活支援」「予防」の5つの機能が効果的に連携した地域包括ケアの実現を目指します。そのために、地域包括支援センターを中心にした、「地域ケア会議」を通じて情報収集・意見交換を行うなど、高齢者を支援する関係機関・団体などの地域資源の連携を推進し、地域の総合的な支援力を高めます。

認知症対策は今後の重要な課題であり、地域が一丸となって取り組むことが求められています。そのためには、地域住民や商店、公共機関などを対象とした認知症サポーター養成講座を開催するなど、認知症が疑われる高齢者を早期に発見ができる地域づくりを目指します。また、「認知症コーディネーター」を設置し、効果的な早期発見を進め、区内浴風会にある認知症疾患医療センター等の医療機関や介護施設、地域包括支援センター等関係機関との連携強化を進めます。

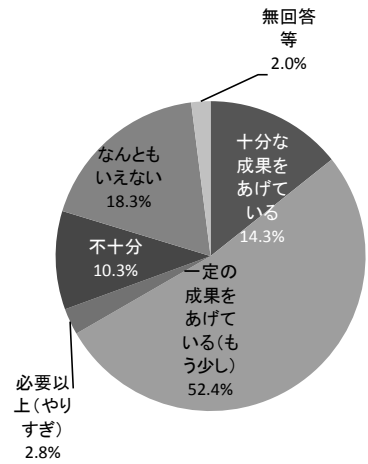
また、一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯などが孤立することのないように、安心おたっしや訪問事業の対象者拡大をはじめ、町会、自治会や「あんしん協力員」による地域での見守りや宅配事業者や配食事業者等の業務特性を活かした「あんしん協力機関」による見守り、さらには、緊急通報システムによる見守りなど、重層的な見守り体制を強化していきます。

No.4 高齢者の在宅サービスの充実

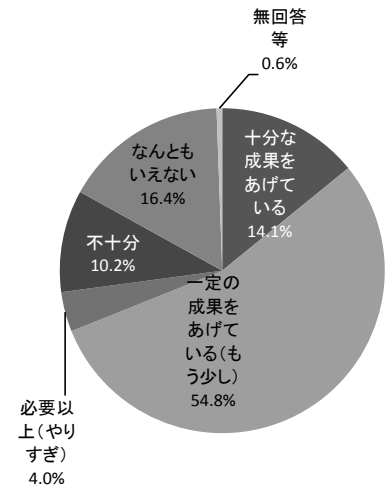
問： シートの「2 取組状況・成果」「4 自己評価」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総 数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	57 (14.3%)	25 (14.1%)	32 (14.5%)	0 (0.0%)
2 一定の成果をあげている(もう少し)	209 (52.4%)	97 (54.8%)	111 (50.2%)	1 (100.0%)
3 必要以上(やりすぎ)	11 (2.8%)	7 (4.0%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)
4 不十分	41 (10.3%)	18 (10.2%)	23 (10.4%)	0 (0.0%)
5 なんともしえない	73 (18.3%)	29 (16.4%)	44 (19.9%)	0 (0.0%)
無回答等	8 (2.0%)	1 (0.6%)	7 (3.2%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	3 (37.5%)	0 -	3 (60.0%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	3 (37.5%)	3 (100.0%)	0 -	0 -
5 なんともしえない	2 (25.0%)	0 -	2 (40.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	12 (42.9%)	5 (38.5%)	7 (46.7%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	13 (46.4%)	7 (53.9%)	6 (40.0%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	0 -	0 -	0 -	0 -
5 なんともしえない	3 (10.7%)	1 (7.7%)	2 (13.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	9 (13.0%)	4 (16.0%)	5 (11.4%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	28 (40.6%)	10 (40.0%)	18 (40.9%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	2 (2.9%)	1 (4.0%)	1 (2.3%)	0 -
4 不十分	11 (15.9%)	1 (4.0%)	10 (22.7%)	0 -
5 なんともしえない	18 (26.1%)	9 (36.0%)	9 (20.5%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	13 (16.5%)	3 (9.4%)	10 (21.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	38 (48.1%)	17 (53.1%)	21 (44.7%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	4 (5.1%)	2 (6.3%)	2 (4.3%)	0 -
4 不十分	4 (5.1%)	2 (6.3%)	2 (4.3%)	0 -
5 なんともしえない	18 (22.8%)	8 (25.0%)	10 (21.3%)	0 -
無回答等	2 (2.5%)	0 -	2 (4.3%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	5 (10.4%)	4 (22.2%)	1 (3.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	26 (54.2%)	5 (27.8%)	21 (70.0%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	2 (4.2%)	2 (11.1%)	0 -	0 -
4 不十分	9 (18.8%)	4 (22.2%)	5 (16.7%)	0 -
5 なんともしえない	6 (12.5%)	3 (16.7%)	3 (10.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	12 (13.8%)	6 (13.6%)	6 (14.0%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	53 (60.9%)	31 (70.5%)	22 (51.2%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	2 (2.3%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	0 -
4 不十分	7 (8.1%)	4 (9.1%)	3 (7.0%)	0 -
5 なんともしえない	11 (12.6%)	2 (4.6%)	9 (20.9%)	0 -
無回答等	2 (2.3%)	0 -	2 (4.7%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	5 (9.1%)	2 (6.9%)	3 (11.5%)	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	36 (65.5%)	20 (69.0%)	16 (61.5%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	3 (5.5%)	2 (6.9%)	1 (3.9%)	0 -
5 なんともしえない	8 (14.6%)	4 (13.8%)	4 (15.4%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	11 (45.8%)	7 (53.9%)	4 (36.4%)	0 -
3 必要以上(やりすぎ)	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
4 不十分	4 (16.7%)	2 (15.4%)	2 (18.2%)	0 -
5 なんともしえない	7 (29.2%)	2 (15.4%)	5 (45.5%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている(もう少し)	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
3 必要以上(やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	0 -	0 -	0 -	0 -
5 なんともしえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

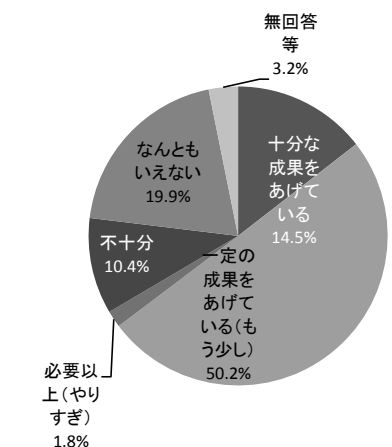
総 数



男 性



女 性

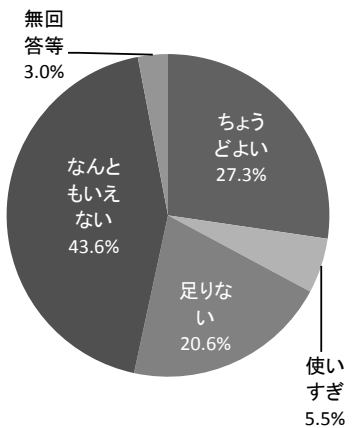


No.4 高齢者の在宅サービスの充実

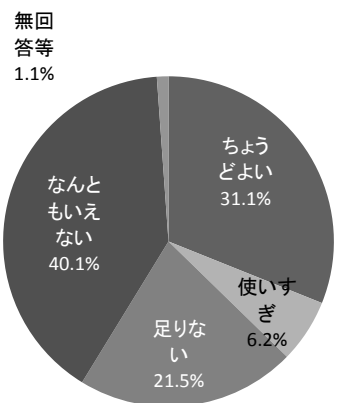
問： シートの「3 かかった経費」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総 数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	109 (27.3%)	55 (31.1%)	54 (24.4%)	0 (0.0%)
2 使いすぎ	22 (5.5%)	11 (6.2%)	11 (5.0%)	0 (0.0%)
3 足りない	82 (20.6%)	38 (21.5%)	43 (19.5%)	1 (100.0%)
4 なんともない	174 (43.6%)	71 (40.1%)	103 (46.6%)	0 (0.0%)
無回答等	12 (3.0%)	2 (1.1%)	10 (4.5%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
2 使いすぎ	0 -	0 -	0 -	0 -
3 足りない	2 (25.0%)	2 (66.7%)	0 -	0 -
4 なんともない	5 (62.5%)	1 (33.3%)	4 (80.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	13 (46.4%)	6 (46.2%)	7 (46.7%)	0 -
2 使いすぎ	1 (3.6%)	0 -	1 (6.7%)	0 -
3 足りない	8 (28.6%)	4 (30.8%)	4 (26.7%)	0 -
4 なんともない	6 (21.4%)	3 (23.1%)	3 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	18 (26.1%)	8 (32.0%)	10 (22.7%)	0 -
2 使いすぎ	7 (10.1%)	1 (4.0%)	6 (13.6%)	0 -
3 足りない	16 (23.2%)	2 (8.0%)	14 (31.8%)	0 -
4 なんともない	27 (39.1%)	14 (56.0%)	13 (29.6%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	25 (31.7%)	11 (34.4%)	14 (29.8%)	0 -
2 使いすぎ	7 (8.9%)	3 (9.4%)	4 (8.5%)	0 -
3 足りない	11 (13.9%)	6 (18.8%)	5 (10.6%)	0 -
4 なんともない	35 (44.3%)	12 (37.5%)	23 (48.9%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	12 (25.0%)	5 (27.8%)	7 (23.3%)	0 -
2 使いすぎ	2 (4.2%)	2 (11.1%)	0 -	0 -
3 足りない	11 (22.9%)	5 (27.8%)	6 (20.0%)	0 -
4 なんともない	23 (47.9%)	6 (33.3%)	17 (56.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	26 (29.9%)	16 (36.4%)	10 (23.3%)	0 -
2 使いすぎ	2 (2.3%)	2 (4.6%)	0 -	0 -
3 足りない	22 (25.3%)	12 (27.3%)	10 (23.3%)	0 -
4 なんともない	34 (39.1%)	13 (29.6%)	21 (48.8%)	0 -
無回答等	3 (3.5%)	1 (2.3%)	2 (4.7%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	8 (14.6%)	6 (20.7%)	2 (7.7%)	0 -
2 使いすぎ	2 (3.6%)	2 (6.9%)	0 -	0 -
3 足りない	7 (12.7%)	5 (17.2%)	2 (7.7%)	0 -
4 なんともない	32 (58.2%)	15 (51.7%)	17 (65.4%)	0 -
無回答等	6 (10.9%)	1 (3.5%)	5 (19.2%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	6 (25.0%)	3 (23.1%)	3 (27.3%)	0 -
2 使いすぎ	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
3 足りない	4 (16.7%)	2 (15.4%)	2 (18.2%)	0 -
4 なんともない	12 (50.0%)	7 (53.9%)	5 (45.5%)	0 -
無回答等	1 (4.2%)	0 -	1 (9.1%)	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	0 -	0 -	0 -	0 -
2 使いすぎ	0 -	0 -	0 -	0 -
3 足りない	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
4 なんともない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

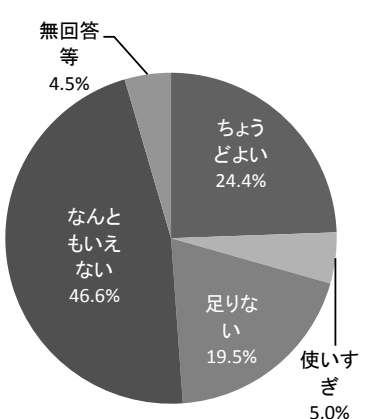
総 数



男 性



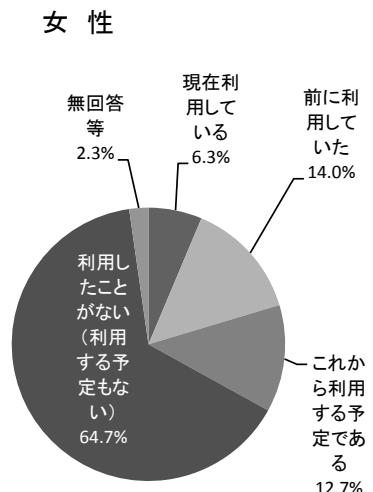
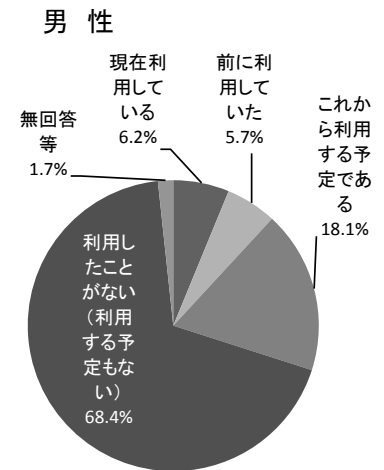
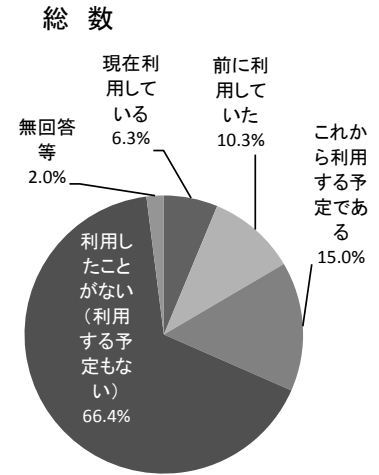
女 性



No.4 高齢者の在宅サービスの充実

問：あなた、またはあなたのご家族は高齢者又は介護をする人向けの在宅サービスを利用していますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 現在利用している	25 (6.3%)	11 (6.2%)	14 (6.3%)	0 (0.0%)
2 前に利用していた	41 (10.3%)	10 (5.7%)	31 (14.0%)	0 (0.0%)
3 これから利用する予定である	60 (15.0%)	32 (18.1%)	28 (12.7%)	0 (0.0%)
4 利用したことがない(利用する予定もない)	265 (66.4%)	121 (68.4%)	143 (64.7%)	1 (100.0%)
無回答等	8 (2.0%)	3 (1.7%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
2 前に利用していた	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
3 これから利用する予定である	2 (25.0%)	2 (66.7%)	0 -	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	4 (50.0%)	1 (33.3%)	3 (60.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	3 (10.7%)	1 (7.7%)	2 (13.3%)	0 -
2 前に利用していた	1 (3.6%)	0 -	1 (6.7%)	0 -
3 これから利用する予定である	3 (10.7%)	2 (15.4%)	1 (6.7%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	21 (75.0%)	10 (76.9%)	11 (73.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
2 前に利用していた	4 (5.8%)	0 -	4 (9.1%)	0 -
3 これから利用する予定である	6 (8.7%)	3 (12.0%)	3 (6.8%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	58 (84.1%)	22 (88.0%)	36 (81.8%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	3 (3.8%)	1 (3.1%)	2 (4.3%)	0 -
2 前に利用していた	5 (6.3%)	0 -	5 (10.6%)	0 -
3 これから利用する予定である	7 (8.9%)	2 (6.3%)	5 (10.6%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	62 (78.5%)	28 (87.5%)	34 (72.3%)	0 -
無回答等	2 (2.5%)	1 (3.1%)	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	2 (4.2%)	1 (5.6%)	1 (3.3%)	0 -
2 前に利用していた	11 (22.9%)	3 (16.7%)	8 (26.7%)	0 -
3 これから利用する予定である	5 (10.4%)	2 (11.1%)	3 (10.0%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	30 (62.5%)	12 (66.7%)	18 (60.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	7 (8.1%)	3 (6.8%)	4 (9.3%)	0 -
2 前に利用していた	13 (14.9%)	6 (13.6%)	7 (16.3%)	0 -
3 これから利用する予定である	19 (21.8%)	12 (27.3%)	7 (16.3%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	48 (55.2%)	23 (52.3%)	25 (58.1%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	3 (5.5%)	1 (3.5%)	2 (7.7%)	0 -
2 前に利用していた	4 (7.3%)	0 -	4 (15.4%)	0 -
3 これから利用する予定である	12 (21.8%)	5 (17.2%)	7 (26.9%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	30 (54.6%)	21 (72.4%)	9 (34.6%)	0 -
無回答等	6 (10.9%)	2 (6.9%)	4 (15.4%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	5 (20.8%)	4 (30.8%)	1 (9.1%)	0 -
2 前に利用していた	2 (8.3%)	1 (7.7%)	1 (9.1%)	0 -
3 これから利用する予定である	6 (25.0%)	4 (30.8%)	2 (18.2%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	11 (45.8%)	4 (30.8%)	7 (63.6%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 現在利用している	0 -	0 -	0 -	0 -
2 前に利用していた	0 -	0 -	0 -	0 -
3 これから利用する予定である	0 -	0 -	0 -	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

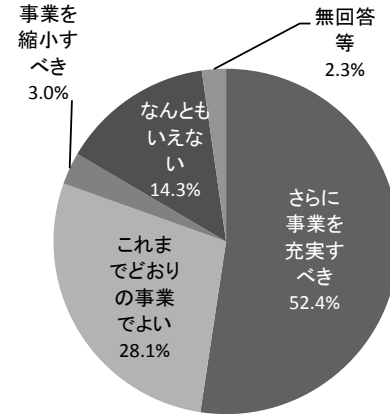


No.4 高齢者の在宅サービスの充実

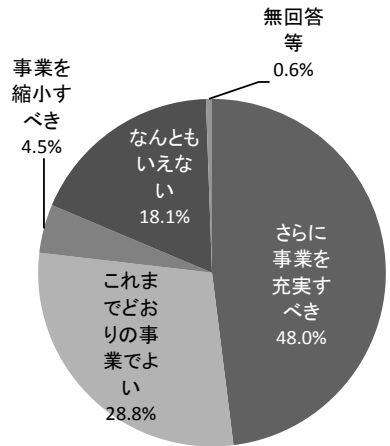
問： シートの「5 今後の方向性」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総 数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	209 (52.4%)	85 (48.0%)	123 (55.7%)	1 (100.0%)
2 これまでどおりの事業でよい	112 (28.1%)	51 (28.8%)	61 (27.6%)	0 (0.0%)
3 事業を縮小すべき	12 (3.0%)	8 (4.5%)	4 (1.8%)	0 (0.0%)
4 なんともいえない	57 (14.3%)	32 (18.1%)	25 (11.3%)	0 (0.0%)
無回答等	9 (2.3%)	1 (0.6%)	8 (3.6%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	3 (37.5%)	2 (66.7%)	1 (20.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	2 (25.0%)	0 -	2 (40.0%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
無回答等	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	11 (39.3%)	4 (30.8%)	7 (46.7%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	14 (50.0%)	7 (53.9%)	7 (46.7%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	3 (10.7%)	2 (15.4%)	1 (6.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	33 (47.8%)	7 (28.0%)	26 (59.1%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	19 (27.5%)	9 (36.0%)	10 (22.7%)	0 -
3 事業を縮小すべき	4 (5.8%)	2 (8.0%)	2 (4.6%)	0 -
4 なんともいえない	12 (17.4%)	7 (28.0%)	5 (11.4%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	31 (39.2%)	12 (37.5%)	19 (40.4%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	28 (35.4%)	10 (31.3%)	18 (38.3%)	0 -
3 事業を縮小すべき	5 (6.3%)	3 (9.4%)	2 (4.3%)	0 -
4 なんともいえない	11 (13.9%)	7 (21.9%)	4 (8.5%)	0 -
無回答等	4 (5.1%)	0 -	4 (8.5%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	30 (62.5%)	7 (38.9%)	23 (76.7%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	9 (18.8%)	5 (27.8%)	4 (13.3%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	9 (18.8%)	6 (33.3%)	3 (10.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	59 (67.8%)	29 (65.9%)	30 (69.8%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	16 (18.4%)	8 (18.2%)	8 (18.6%)	0 -
3 事業を縮小すべき	2 (2.3%)	2 (4.6%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	9 (10.3%)	5 (11.4%)	4 (9.3%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	30 (54.6%)	17 (58.6%)	13 (50.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	16 (29.1%)	8 (27.6%)	8 (30.8%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	7 (12.7%)	3 (10.3%)	4 (15.4%)	0 -
無回答等	2 (3.6%)	1 (3.5%)	1 (3.9%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	11 (45.8%)	7 (53.9%)	4 (36.4%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	8 (33.3%)	4 (30.8%)	4 (36.4%)	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	4 (16.7%)	1 (7.7%)	3 (27.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
2 これまでどおりの事業でよい	0 -	0 -	0 -	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

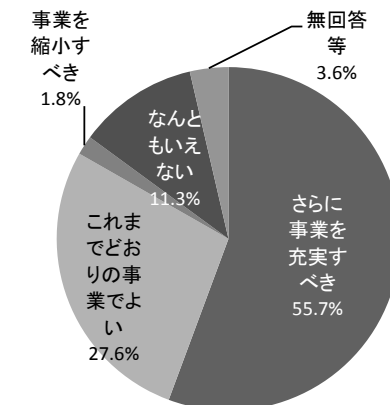
総 数



男 性



女 性



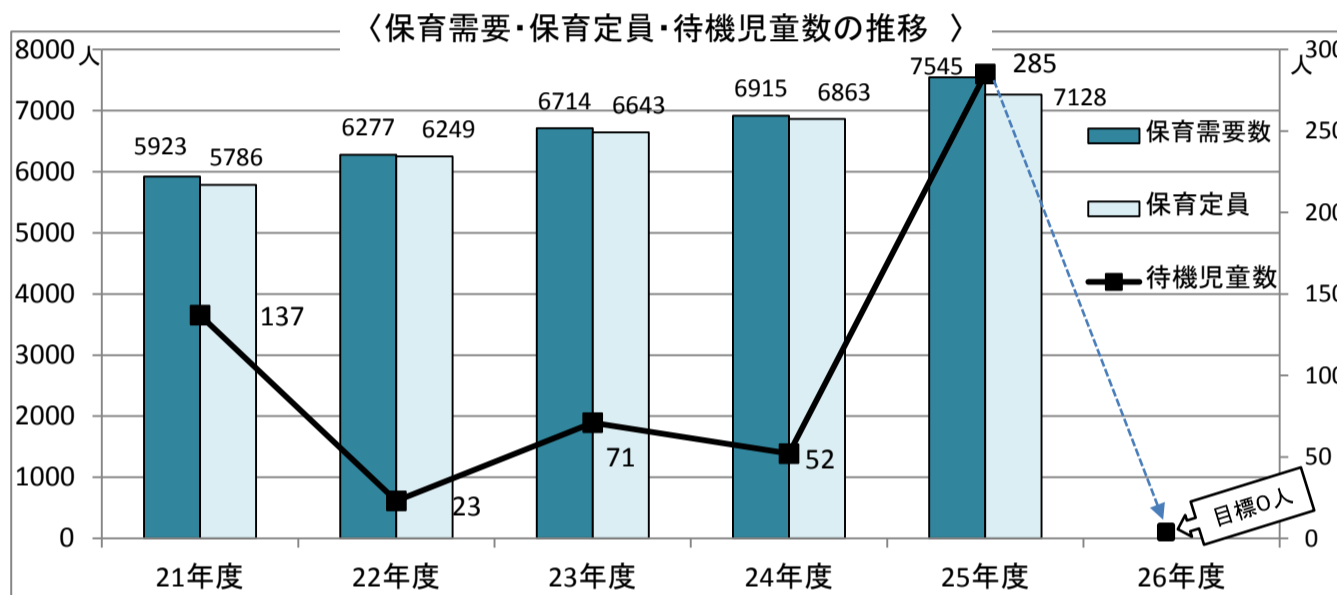
No.5 保育の充実

1 目標（平成33年度の杉並区の姿）

○保育所入所待機児童が解消され、子どもを生み育てながら安心して就労等が可能な環境が整ってきています。
 ○保護者の就労形態にかかわらず、誰もが希望する就学前の教育と保育サービスが受けられるようになり、すべての子どもが健やかに育ち小学校への円滑な接続ができています。

2 主な取組・成果

取組	数量	内容
私立保育園の開設・改築等	4所	平成25年度当初に1所開所（西荻地域）したほか、改築により1所、定員変更により3所、合計118名の定員を増やしました。
認証保育所の開設	2所	平成24年度中に1所（西荻地域）、25年度当初に1所（高円寺地域）開所し、定員を63名増やしました。
区保育室の開設	1所	平成24年度中に区保育室を開設し、定員を30名増やしました。
私立幼稚園の預かり保育の定員の変更	2園	平成25年度当初に2園について預かり保育の定員を変更し、定員を20名増やしました。



※待機児童数：各年度4月1日時点の待機児童数
 保育定員：認可保育所、東京都認証保育所、区保育室、家庭福祉員、認定こども園、区立子供園（長時間保育）、私立幼稚園預かり保育の定員。

3 かかった経費

平成24年度に公立私立をあわせて5,571名の保育園児の保育や、新たな保育施設の整備等にかかった費用は、事業費と人件費を合わせ、約160億6千万円でした。このうち、事業費は約80億4千万円、人件費は約80億2千万円です。

また、歳入としては、保育料15億1千万円、国・都からの補助金10億9千万円などでした。

区民一人あたりの額

この事業	29,736円
区の全ての事業	42万7千円

4 自己評価

待機児童の早期解消を図るため、実行計画に基づき、認可保育所を核とした多様な保育施設の整備を進めましたが、厳しい社会経済情勢や女性の社会進出の本格化等による保育需要の急増に伴い、平成25年度の認可保育所の入園申込者数は、前年度比約400名増の約3,000名となり、2月に実施した第一次選考では、その半数となる約1,500名が入園内定に至らない結果となりました。

こうした状況を踏まえ、待機児童ゼロの目標を早期に達成するため、平成26年4月までに、800名を超える新たな保育定員を確保するための様々な緊急対策を盛り込んだ「待機児童対策緊急推進プラン」を策定し、着実な取組を図ることとしました。

5 今後の施策の方向

平成25年4月の待機児童数は、従来の国の定義に基づく94名から、より実態に即した285名に見直しました。現在、「待機児童対策緊急推進プラン」に基づく施設整備等の取組を進めるとともに、285名の待機児童数を基にした当面の保育需要に関するデータ分析を行い、平成26年4月の待機児童ゼロを確実に達成するために必要な施設整備を早急に進めていきます。

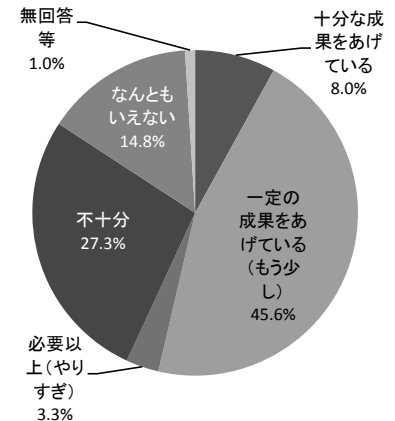
また、認証保育所などの認可外保育施設の保育料補助制度の拡充を図り、より一層利用しやすい環境づくりを進めていくとともに、多様な保育施設や空き状況、保育サービスに関する情報提供・相談・案内機能をより一層拡充し、保護者の個々のニーズに寄り添った相談・案内を実施していきます。

No.5 保育の充実

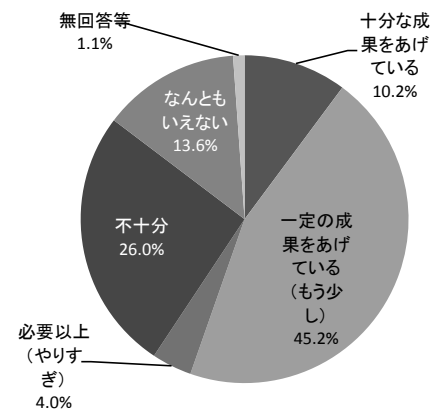
問： シートの「2 取組状況・成果」「4 自己評価」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	32 (8.0%)	18 (10.2%)	14 (6.3%)	0 (0.0%)
2 一定の成果をあげている (もう少し)	182 (45.6%)	80 (45.2%)	102 (46.2%)	0 (0.0%)
3 必要以上 (やりすぎ)	13 (3.3%)	7 (4.0%)	5 (2.3%)	1 (100.0%)
4 不十分	109 (27.3%)	46 (26.0%)	63 (28.5%)	0 (0.0%)
5 なんともいえない	59 (14.8%)	24 (13.6%)	35 (15.8%)	0 (0.0%)
無回答等	4 (1.0%)	2 (1.1%)	2 (0.9%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	4 (50.0%)	1 (33.3%)	3 (60.0%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
5 なんともいえない	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	5 (17.9%)	4 (30.8%)	1 (6.7%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	12 (42.9%)	6 (46.2%)	6 (40.0%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	1 (3.6%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
4 不十分	7 (25.0%)	2 (15.4%)	5 (33.3%)	0 -
5 なんともいえない	3 (10.7%)	0 -	3 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	4 (5.8%)	1 (4.0%)	3 (6.8%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	24 (34.8%)	10 (40.0%)	14 (31.8%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	3 (4.4%)	2 (8.0%)	1 (2.3%)	0 -
4 不十分	31 (44.9%)	10 (40.0%)	21 (47.7%)	0 -
5 なんともいえない	7 (10.1%)	2 (8.0%)	5 (11.4%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	4 (5.1%)	2 (6.3%)	2 (4.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	30 (38.0%)	10 (31.3%)	20 (42.6%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	3 (3.8%)	1 (3.1%)	2 (4.3%)	0 -
4 不十分	29 (36.7%)	12 (37.5%)	17 (36.2%)	0 -
5 なんともいえない	12 (15.2%)	7 (21.9%)	5 (10.6%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	7 (14.6%)	4 (22.2%)	3 (10.0%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	22 (45.8%)	6 (33.3%)	16 (53.3%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	2 (4.2%)	0 -	2 (6.7%)	0 -
4 不十分	10 (20.8%)	5 (27.8%)	5 (16.7%)	0 -
5 なんともいえない	6 (12.5%)	2 (11.1%)	4 (13.3%)	0 -
無回答等	1 (2.1%)	1 (5.6%)	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	5 (5.8%)	4 (9.1%)	1 (2.3%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	49 (56.3%)	23 (52.3%)	26 (60.5%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	2 (2.3%)	2 (4.6%)	0 -	0 -
4 不十分	16 (18.4%)	8 (18.2%)	8 (18.6%)	0 -
5 なんともいえない	14 (16.1%)	6 (13.6%)	8 (18.6%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	1 (2.3%)	0 -	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	7 (12.7%)	3 (10.3%)	4 (15.4%)	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	32 (58.2%)	18 (62.1%)	14 (53.9%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	0 -	0 -	0 -	0 -
4 不十分	9 (16.4%)	6 (20.7%)	3 (11.5%)	0 -
5 なんともいえない	6 (10.9%)	2 (6.9%)	4 (15.4%)	0 -
無回答等	1 (1.8%)	0 -	1 (3.9%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	9 (37.5%)	6 (46.2%)	3 (27.3%)	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	1 (4.2%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
4 不十分	5 (20.8%)	2 (15.4%)	3 (27.3%)	0 -
5 なんともいえない	9 (37.5%)	4 (30.8%)	5 (45.5%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 十分な成果をあげている	0 -	0 -	0 -	0 -
2 一定の成果をあげている (もう少し)	0 -	0 -	0 -	0 -
3 必要以上 (やりすぎ)	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
4 不十分	0 -	0 -	0 -	0 -
5 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

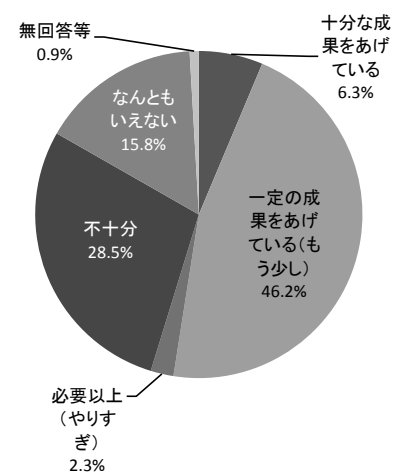
総数



男性



女性

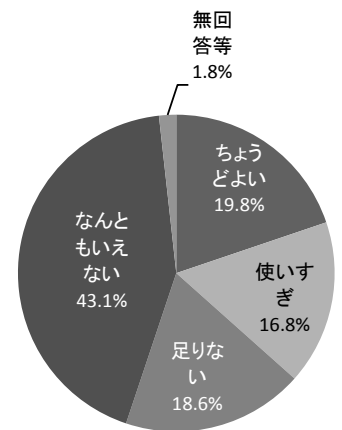


No.5 保育の充実

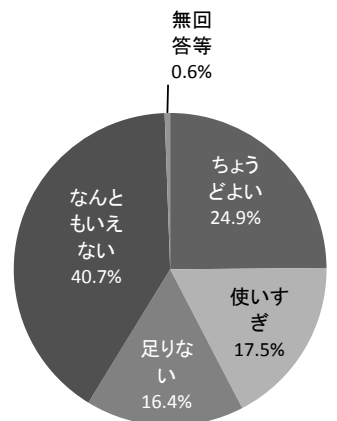
問：シートの「3 かかった経費」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	79 (19.8%)	44 (24.9%)	35 (15.8%)	0 (0.0%)
2 使いすぎ	67 (16.8%)	31 (17.5%)	35 (15.8%)	1 (100.0%)
3 足りない	74 (18.6%)	29 (16.4%)	45 (20.4%)	0 (0.0%)
4 なんともいえない	172 (43.1%)	72 (40.7%)	100 (45.3%)	0 (0.0%)
無回答等	7 (1.8%)	1 (0.6%)	6 (2.7%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	1 (12.5%)	1 (33.3%)	0 -	0 -
2 使いすぎ	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
3 足りない	2 (25.0%)	1 (33.3%)	1 (20.0%)	0 -
4 なんともいえない	4 (50.0%)	1 (33.3%)	3 (60.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	8 (28.6%)	5 (38.5%)	3 (20.0%)	0 -
2 使いすぎ	9 (32.1%)	4 (30.8%)	5 (33.3%)	0 -
3 足りない	2 (7.1%)	1 (7.7%)	1 (6.7%)	0 -
4 なんともいえない	9 (32.1%)	3 (23.1%)	6 (40.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	12 (17.4%)	5 (20.0%)	7 (15.9%)	0 -
2 使いすぎ	13 (18.8%)	6 (24.0%)	7 (15.9%)	0 -
3 足りない	17 (24.6%)	4 (16.0%)	13 (29.6%)	0 -
4 なんともいえない	26 (37.7%)	10 (40.0%)	16 (36.4%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	17 (21.5%)	7 (21.9%)	10 (21.3%)	0 -
2 使いすぎ	15 (19.0%)	7 (21.9%)	8 (17.0%)	0 -
3 足りない	17 (21.5%)	6 (18.8%)	11 (23.4%)	0 -
4 なんともいえない	29 (36.7%)	11 (34.4%)	18 (38.3%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	1 (3.1%)	0 -	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	8 (16.7%)	5 (27.8%)	3 (10.0%)	0 -
2 使いすぎ	8 (16.7%)	3 (16.7%)	5 (16.7%)	0 -
3 足りない	8 (16.7%)	3 (16.7%)	5 (16.7%)	0 -
4 なんともいえない	24 (50.0%)	7 (38.9%)	17 (56.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	16 (18.4%)	11 (25.0%)	5 (11.6%)	0 -
2 使いすぎ	14 (16.1%)	8 (18.2%)	6 (14.0%)	0 -
3 足りない	19 (21.8%)	6 (13.6%)	13 (30.2%)	0 -
4 なんともいえない	35 (40.2%)	19 (43.2%)	16 (37.2%)	0 -
無回答等	3 (3.5%)	0 -	3 (7.0%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	13 (23.6%)	7 (24.1%)	6 (23.1%)	0 -
2 使いすぎ	4 (7.3%)	2 (6.9%)	2 (7.7%)	0 -
3 足りない	6 (10.9%)	6 (20.7%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	30 (54.6%)	14 (48.3%)	16 (61.5%)	0 -
無回答等	2 (3.6%)	0 -	2 (7.7%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 ちょうどよい	4 (16.7%)	3 (23.1%)	1 (9.1%)	0 -
2 使いすぎ	2 (8.3%)	1 (7.7%)	1 (9.1%)	0 -
3 足りない	3 (12.5%)	2 (15.4%)	1 (9.1%)	0 -
4 なんともいえない	15 (62.5%)	7 (53.9%)	8 (72.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 ちょうどよい	0 -	0 -	0 -	0 -
2 使いすぎ	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
3 足りない	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

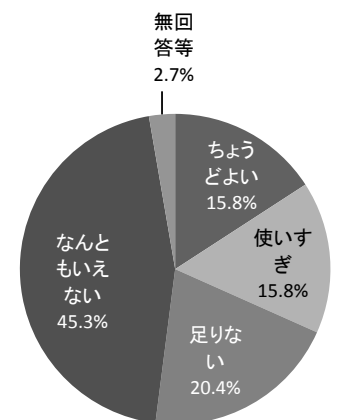
総数



男性



女性

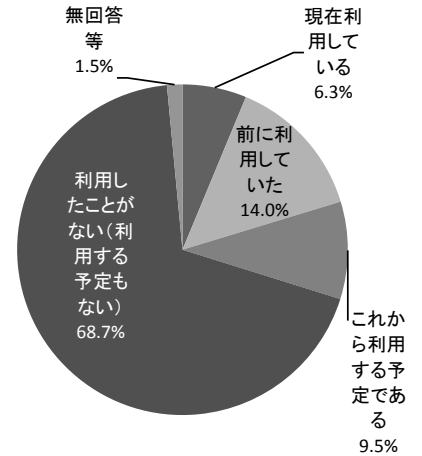


No.5 保育の充実

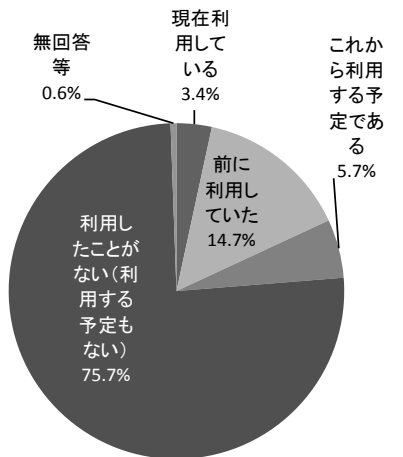
問：あなたのご家族は保育園を利用していますか。

	総数	男	女	性別不明
総数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 現在利用している	25 (6.3%)	6 (3.4%)	19 (8.6%)	0 (0.0%)
2 前に利用していた	56 (14.0%)	26 (14.7%)	30 (13.6%)	0 (0.0%)
3 これから利用する予定である	38 (9.5%)	10 (5.7%)	28 (12.7%)	0 (0.0%)
4 利用したことがない(利用する予定もない)	274 (68.7%)	134 (75.7%)	139 (62.9%)	1 (100.0%)
無回答等	6 (1.5%)	1 (0.6%)	5 (2.3%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	0 -	0 -	0 -	0 -
2 前に利用していた	3 (37.5%)	2 (66.7%)	1 (20.0%)	0 -
3 これから利用する予定である	0 -	0 -	0 -	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	5 (62.5%)	1 (33.3%)	4 (80.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	1 (3.6%)	0 -	1 (6.7%)	0 -
2 前に利用していた	4 (14.3%)	1 (7.7%)	3 (20.0%)	0 -
3 これから利用する予定である	5 (17.9%)	4 (30.8%)	1 (6.7%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	18 (64.3%)	8 (61.5%)	10 (66.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	12 (17.4%)	3 (12.0%)	9 (20.5%)	0 -
2 前に利用していた	5 (7.3%)	3 (12.0%)	2 (4.6%)	0 -
3 これから利用する予定である	16 (23.2%)	4 (16.0%)	12 (27.3%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	35 (50.7%)	14 (56.0%)	21 (47.7%)	0 -
無回答等	1 (1.5%)	1 (4.0%)	0 -	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	7 (8.9%)	2 (6.3%)	5 (10.6%)	0 -
2 前に利用していた	15 (19.0%)	7 (21.9%)	8 (17.0%)	0 -
3 これから利用する予定である	3 (3.8%)	0 -	3 (6.4%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	53 (67.1%)	23 (71.9%)	30 (63.8%)	0 -
無回答等	1 (1.3%)	0 -	1 (2.1%)	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	1 (2.1%)	1 (5.6%)	0 -	0 -
2 前に利用していた	7 (14.6%)	4 (22.2%)	3 (10.0%)	0 -
3 これから利用する予定である	3 (6.3%)	1 (5.6%)	2 (6.7%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	37 (77.1%)	12 (66.7%)	25 (83.3%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	4 (4.6%)	0 -	4 (9.3%)	0 -
2 前に利用していた	13 (14.9%)	5 (11.4%)	8 (18.6%)	0 -
3 これから利用する予定である	8 (9.2%)	1 (2.3%)	7 (16.3%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	61 (70.1%)	38 (86.4%)	23 (53.5%)	0 -
無回答等	1 (1.2%)	0 -	1 (2.3%)	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	0 -	0 -	0 -	0 -
2 前に利用していた	5 (9.1%)	3 (10.3%)	2 (7.7%)	0 -
3 これから利用する予定である	1 (1.8%)	0 -	1 (3.9%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	46 (83.6%)	26 (89.7%)	20 (76.9%)	0 -
無回答等	3 (5.5%)	0 -	3 (11.5%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 現在利用している	0 -	0 -	0 -	0 -
2 前に利用していた	4 (16.7%)	1 (7.7%)	3 (27.3%)	0 -
3 これから利用する予定である	2 (8.3%)	0 -	2 (18.2%)	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	18 (75.0%)	12 (92.3%)	6 (54.6%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 現在利用している	0 -	0 -	0 -	0 -
2 前に利用していた	0 -	0 -	0 -	0 -
3 これから利用する予定である	0 -	0 -	0 -	0 -
4 利用したことがない(利用する予定もない)	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

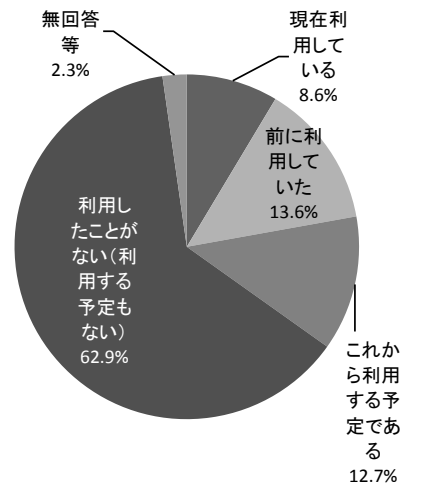
総数



男性



女性

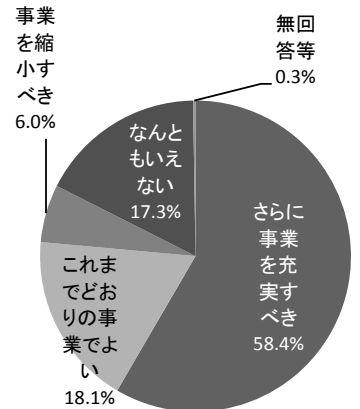


No.5 保育の充実

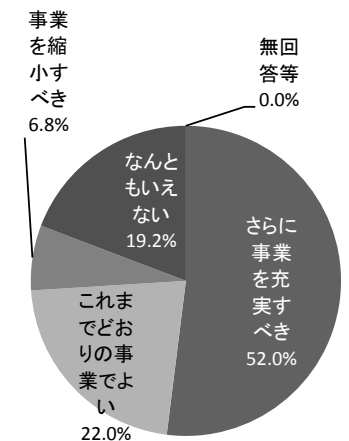
問： シートの「5 今後の方向性」について、どう思いますか。

	総数	男	女	性別不明
総 数	399 (100.0%)	177 (100.0%)	221 (100.0%)	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	233 (58.4%)	92 (52.0%)	141 (63.8%)	0 (0.0%)
2 これまでどおりの事業でよい	72 (18.1%)	39 (22.0%)	33 (14.9%)	0 (0.0%)
3 事業を縮小すべき	24 (6.0%)	12 (6.8%)	11 (5.0%)	1 (100.0%)
4 なんともいえない	69 (17.3%)	34 (19.2%)	35 (15.8%)	0 (0.0%)
無回答等	1 (0.3%)	0 (0.0%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)
10代	8 (100.0%)	3 (100.0%)	5 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	5 (62.5%)	1 (33.3%)	4 (80.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	1 (12.5%)	1 (33.3%)	0 -	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (12.5%)	1 (33.3%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	1 (12.5%)	0 -	1 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
20代	28 (100.0%)	13 (100.0%)	15 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	18 (64.3%)	8 (61.5%)	10 (66.7%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	4 (14.3%)	3 (23.1%)	1 (6.7%)	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (3.6%)	1 (7.7%)	0 -	0 -
4 なんともいえない	5 (17.9%)	1 (7.7%)	4 (26.7%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
30代	69 (100.0%)	25 (100.0%)	44 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	48 (69.6%)	15 (60.0%)	33 (75.0%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	8 (11.6%)	5 (20.0%)	3 (6.8%)	0 -
3 事業を縮小すべき	5 (7.3%)	2 (8.0%)	3 (6.8%)	0 -
4 なんともいえない	8 (11.6%)	3 (12.0%)	5 (11.4%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
40代	79 (100.0%)	32 (100.0%)	47 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	48 (60.8%)	16 (50.0%)	32 (68.1%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	9 (11.4%)	4 (12.5%)	5 (10.6%)	0 -
3 事業を縮小すべき	9 (11.4%)	4 (12.5%)	5 (10.6%)	0 -
4 なんともいえない	13 (16.5%)	8 (25.0%)	5 (10.6%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
50代	48 (100.0%)	18 (100.0%)	30 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	23 (47.9%)	6 (33.3%)	17 (56.7%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	12 (25.0%)	7 (38.9%)	5 (16.7%)	0 -
3 事業を縮小すべき	3 (6.3%)	1 (5.6%)	2 (6.7%)	0 -
4 なんともいえない	10 (20.8%)	4 (22.2%)	6 (20.0%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
60代	87 (100.0%)	44 (100.0%)	43 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	51 (58.6%)	21 (47.7%)	30 (69.8%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	15 (17.2%)	11 (25.0%)	4 (9.3%)	0 -
3 事業を縮小すべき	4 (4.6%)	3 (6.8%)	1 (2.3%)	0 -
4 なんともいえない	17 (19.5%)	9 (20.5%)	8 (18.6%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
70代	55 (100.0%)	29 (100.0%)	26 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	29 (52.7%)	18 (62.1%)	11 (42.3%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	17 (30.9%)	5 (17.2%)	12 (46.2%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	8 (14.6%)	6 (20.7%)	2 (7.7%)	0 -
無回答等	1 (1.8%)	0 -	1 (3.9%)	0 -
80代	24 (100.0%)	13 (100.0%)	11 (100.0%)	0 -
1 さらに事業を充実すべき	11 (45.8%)	7 (53.9%)	4 (36.4%)	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	6 (25.0%)	3 (23.1%)	3 (27.3%)	0 -
3 事業を縮小すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
4 なんともいえない	7 (29.2%)	3 (23.1%)	4 (36.4%)	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -
年齢不明	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
1 さらに事業を充実すべき	0 -	0 -	0 -	0 -
2 これまでどおりの事業でよい	0 -	0 -	0 -	0 -
3 事業を縮小すべき	1 (100.0%)	0 -	0 -	1 (100.0%)
4 なんともいえない	0 -	0 -	0 -	0 -
無回答等	0 -	0 -	0 -	0 -

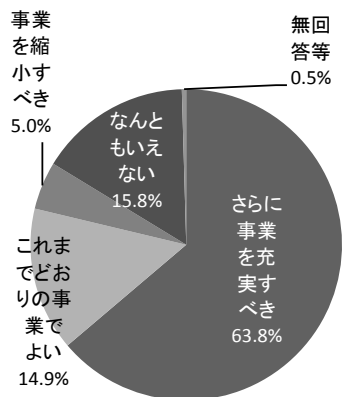
総 計



男 性



女 性



【資料3】施策指標一覧

※前年度比の「○」は目標値に向けて好転したもの、「▽」は後退したもの。

※指標値が()書きのものは、当該年度の数値ではなく、前の数値で直近のものを掲載。

番号	施策名	施策指標名	指標の説明	単位	22年度	23年度	24年度	前年度比	目標値	目標年度
1	災害に強い防災まちづくり	区内建築物の耐震化率	耐震性を有する建物棟数÷建物総棟数	%	77.0	79.0	80.0	○	95	33
		区内建築物の不燃化率	土地利用現況調査による	%	(44.0)	(44.0)	46.8	○	60	33
		雨水流出抑制対策施設の整備率	累計対策量÷流域豪雨対策計画の目標対策量(588,000m ³)	%	40.0	41.5	43.3	○	60	33
2	減災の視点に立った防災対策の推進	家庭内で何らかの防災対策を実施している区民の割合	区民意向調査による	%	94.5	90.4	89.3	▽	100	33
		避難・救護の拠点である震災救援所(区立小中学校)を認知している区民の割合	区民意向調査による	%	80.7	84.7	82.5	▽	100	33
		区や地域等で実施する防災訓練に参加した区民の割合	区民意向調査による	%	27.8	32.4	30.9	▽	40	33
3	安全・安心の地域社会づくり	区内における全刑法犯認知件数	「刑法」に規定する全犯罪認知件数(交通事故及び特別法犯を除く)	件	6,277	6,216	5,634	○	3,000	33
		地域防犯自主団体数	地域住民により自主的に組織された防犯団体数	団体	144	145	147	○	166	33
		区内における交通事故件数	杉並区交通安全計画における目標値	件	2,098	2,023	1,860	○	1,800	33
4	利便性の高い快適な都市基盤の整備	区内での定住意向	区民意向調査による	%	89.0	85.5	84.5	▽	90	33
		都市計画道路(区道)完成延長	区内都市計画道路のうち整備完了した区道延長	m	6,559	6,642	6,642	-	8,052	33
5	良好な住環境の整備	住環境に満足する区民の割合	区民意向調査による	%	90.8	90.5	90.5	-	95	33
		最低居住面積水準未達の住宅に住む世帯の割合	住宅・土地統計調査による	%	(17)	(17)	17	-	5	33
6	魅力的でにぎわいのある多心型まちづくり	住環境に満足する区民の割合	区民意向調査による	%	90.8	90.5	90.5	-	95	33
		杉並区のまちを美しいと思う人の割合	区民意向調査による	%	76.1	77.0	76.7	▽	85	33
7	地域の特性を活かし将来を見据えた産業の振興	商店街への満足度	区民意向調査による	%	-	56.6	59.1	○	55	33
		地域特性を踏まえた商店街事業の創出	-	事業	-	-	1	-	10	33
		就職面接会によって区内事業者就職した人数	-	人	31	37	33	▽	500	33
8	水とみどりのネットワークの形成	緑被率	みどりの基本計画における目標値	%	(21.84)	(21.84)	22.17	○	25	44
		区民一人当たりの都区立公園面積	公園緑地等面積÷人口	m ²	1.98	2.00	2.07	○	2.33	33
9	再生可能エネルギーを活用した住宅都市づくり	太陽光発電機器設置数(太陽光発電機器普及率)	太陽光発電機器設置数÷区内戸建棟数	件	1,467	2,049	2,777	○	7,800	33
		区内太陽光発電による発電量	区内太陽光発電機器設置数より年間発電量を推計	万kWh	492.0	712.0	1,022.1	○	2,280	33
		区立施設の太陽光発電による発電量	区立施設太陽光発電機器から年間発電量を推計	万kWh	7.0	8.2	8.2	-	21	33
10	ごみの減量と資源化の推進	区民一人1日当たりのごみ排出量	年間可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ量÷人口÷365日	g	548	541	528	○	460	33
		資源回収率	資源回収量÷(区ごみ収集量+資源回収量)	%	26.6	26.8	27.3	○	33	33

番号	施策名	施策指標名	指標の説明	単位	22年度	23年度	24年度	前年度比	目標値	目標年度
11	環境を大切に する生活スタイルの促進	環境に配慮した取組を行っている区民の割合	区民意向調査による	%	-	78.5	77.9	▽	100	33
		杉並区内の年間電力使用量	杉並区・練馬区・中野区のエリア内における年間電気使用量から推計	億kWh	22	20	20	-	20	33
12	いきいきと暮らせる健康づくり	65歳健康寿命	平均自立期間に65歳を足したものの(要介護2以上を障害期間として算出)	歳	男性 82.56 女性 85.58	男性 82.54 女性 85.52	-	-	男性 84 女性 87	33
		メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者とその予備軍の割合	特定健康診査における内臓脂肪症候群の該当者とその予備軍の数÷特定健康診査受診者数	%	男性 41.8 女性 12.0	男性 41.5 女性 11.2	男性 40.6 女性 11.3	-	男性 35 女性 10	33
		がんの死亡率	年齢調整死亡率=人口規模や年齢構成が異なる地域の死亡数を基準人口(昭和60年モデル人口)で補正して算出(人口10万対)	人	男性 182.9 女性 90.7	男性 160.2 女性 96.4	-	-	男性 174 女性 85	33
13	地域医療体制の整備	救急医療体制に安心感を持つ区民の割合	区民意向調査による	%	61.4	61.4	59.6	▽	80	33
		救急協力員(すぎなみ区民レスキュー)登録者数	救命講習受講者数	人	1,757	1,977	2,197	○	4,000	33
14	健康危機管理の推進	食中毒発生件数	-	件	6	4	12	▽	4	33
15	高齢者のいきがい活動の支援	65歳以上の高齢者でいきがいを 感じている人の割合	高齢者実態調査による	%	79.2	(79.2)	(79.2)	-	85	33
		75歳以上の高齢者で、週2回以上 外出している人の割合	高齢者実態調査による	%	72.7	(72.7)	(72.7)	-	77	33
		地域活動・ボランティア活動・働 いている高齢者の割合	区民意向調査による	%	32.6	34.4	38.3	○	40	33
16	高齢者の在宅サービスの充実	地域包括支援センター延べ相談者数	-	人	97,944	108,310	117,218	○	180,000	33
		在宅介護を続けていけると思う 介護者の割合	区民意向調査による	%	78.7	-	79.1	-	85	33
17	要介護高齢者の住まいと介護施設の整備	特別養護老人ホーム確保定員	杉並区民が優先的に入所可能な定員数	人	1,307	1,307	1,307	-	2,307	33
		杉並型サービス付き高齢者向け住宅	整備する戸数	戸	-	-	32	-	500	33
18	障害者の社会参加と就労機会の充実	年間新規就労者数	毎年、作業所・ワークサポート杉並から一般就労する人数	人	80	89	71	▽	120	33
19	障害者の地域生活支援の充実	グループホーム・ケアホーム利用者数	杉並区内グループホーム・ケアホームの利用者数	人	128	124	121	▽	245	33
		地域生活への移行者数	障害者入所支援施設や精神科病院から地域移行した人数(目標値は累計)	人	8	12	13	○	160	33
20	支えあいとセーフティネットの整備	「いってきまっぴ」閲覧数	バリアフリー協力店や区立施設等のバリアフリー情報を掲載しているホームページの年間閲覧数	件	172,870	119,375	128,032	○	370,000	33
		福祉移動サービス供給量	福祉有償サービスや福祉タクシーなどの移動サービスの供給量	件	188,298	200,938	201,960	○	278,000	33
21	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	子育てが地域の人に支えられていると感じる割合	区民意向調査による	%	74.2	73.0	69.4	▽	95	33
		子育てを楽しんでいると感じる人の割合	区民意向調査による	%	76.3	76.3	79.1	○	90	33
		ゆうラインへの相談件数	-	件	1,362	1,511	1,430	▽	2,400	33
22	保育の充実	保育所入所待機児童数	翌年4月時点の待機児童数	名	71	52	285	▽	0	33
		保育園利用者の満足度	保育園サービス第三者評価による	%	87.7	88.2	89.8	○	90以上	33

番号	施策名	施策指標名	指標の説明	単位	22年度	23年度	24年度	前年度比	目標値	目標年度
23	障害者援護の充実	放課後等デイサービス利用者数	年間実利用者数	人	13	33	92	○	200	33
		個別・グループ指導件数	-	件	8,186	9,699	8,763	▽	10,800	33
24	子ども・青少年の育成支援の充実	将来の夢・目標が定まっている子ども(高校生)の割合	青少年実態調査による	%	-	57.6	62.0	○	75	33
		学童クラブ待機児童数	-	人	20	52	44	○	0	33
25	生涯の基盤を育む質の高い教育の推進	区立中学校3年生の学習習熟度	区「学力調査」による	%	-	62.9	61.9	▽	80	33
		区立中学校3年生の体力度	都「体力調査」による	%	-	80.5	82.7	○	90	33
26	成長・発達に応じたきめ細かな教育の推進	情緒障害学級の入級待機児童数(小学校)	年度末時点の入級待機児童数	人	43	60	80	▽	0	33
		不登校児童・生徒の出現率	児童・生徒数に占める長期欠席児童・生徒の割合	%	小学校 0.43 中学校 2.77	小学校 0.36 中学校 2.78	小学校 0.32 中学校 2.10	○	小学校0 中学校0	33
27	学校教育環境の整備・充実	校舎外壁補修実施校数	-	校	-	小学校 3 中学校 1	小学校 2 中学校 0	-	小学校20 中学校10	33
		学校図書館の年間平均貸出冊数(児童・生徒一人当たり)	学校図書館の年間貸出冊数÷児童・生徒数	冊	小学校 21.5 中学校 3.3	小学校 25.7 中学校 5.6	小学校 29.7 中学校 6.7	○	小学校36 中学校12	33
28	地域と共にある学校づくり	地域運営学校の指定数	地域運営学校(コミュニティスクール)設置校数	校	14	16	19	○	小中全校	33
		地域教育推進協議会設置数	-	所	1	1	1	-	4	33
29	学びとスポーツで世代をつなぐ豊かな地域づくり	成人の週1回以上のスポーツ実施率	区民意向調査による	%	-	38.5	39.7	○	50	33
		社会参加活動者の割合	区民意向調査による	%	54.5	51.0	51.0	-	70	33
		図書館利用者数	-	万人	297	291	278	▽	330	33
30	文化・芸術の振興	区民一人当たりの文化・芸術活動回数(月平均)	区民意向調査による	回	-	-	2.1	-	5	33
		区民一人当たりの文化・芸術活動回数【区内】(月平均)	区民意向調査による	回	-	-	0.8	-	3	33
31	交流と平和、男女共同参画の推進	国内交流事業参加者数	-	人	1,943	2,391	3,914	○	3,000	33
		平和のつどいへの参加者数	-	人	610	700	700	-	700	33
		審議会等における女性委員の登用割合	-	%	38.0	37.0	34.0	▽	40	33
32	地域住民活動の支援と地域人材の育成	町会・自治会加入率	加入世帯数÷住民登録世帯数	%	51.8	51.9	50.5	▽	60	33
		地域集会施設利用率	利用回数÷利用可能回数	%	68.0	72.0	67.0	▽	70	33
		すぎなみ地域大学講座修了者の地域活動参加率	講座修了者のうち地域活動参加者÷講座修了者	%	85.9	92.0	85.6	▽	85(5年間平均)	33

平成25年度
杉並区行政評価報告書

登録印刷物番号

25 - 0094

平成25年12月発行



杉並区役所

政策経営部企画課

〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1

TEL 03-3312-2111 (代表)

FAX 03-3312-9912

☆杉並区のホームページでご覧になれます。<http://www.city.suginami.tokyo.jp>